

第2次北名古屋市総合計画中間進捗
に関する市民意識調査結果報告

はじめに

1 調査の概要

(1) 調査の目的

第2次北名古屋市総合計画（2018年度～2027年度）が中間年度を迎えるにあたり、基本計画で設定した市民意識調査指標の中間値を取集し、総合計画の進捗状況を測るとともに、第2次実施計画策定の基礎資料を得ることを目的として市民意識調査を行う。

(2) 調査対象及び方法

住民基本台帳を基にして、男女別に15歳以上の方から年齢・大字ごとの人口の比率を考慮して対象者4,000人を無作為抽出のうえ、郵送により配付・回収

(3) 調査実施期間

令和4年6月28日（火）から同年7月20日（水）まで

2 回収結果

(1) 発送数

4,000票（うち、あて先不明等による未配達7票）

(2) 有効回収数

1,745票（うち、紙回答1,517票、インターネット回答228票）

(3) 有効回収率

43.7%（1,745票／3,993票）

3 集計方法及び結果の表示方法

(1) 図中の構成比（%）は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません。

(2) 複数回答の場合の回答割合（%）は回答者数を母数としており、合計は100%を超えます。

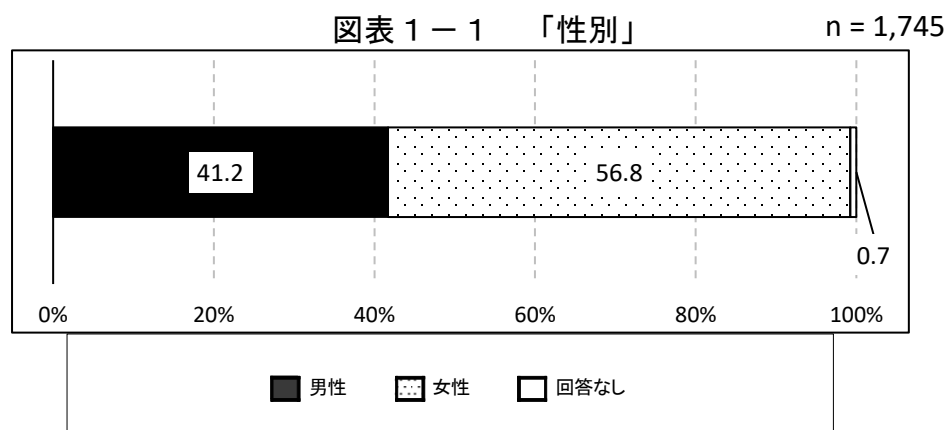
(3) 属性ごとの項目別に比較をして、特徴的なものをあげています。

1. 回答者の属性

問1 あなたご自身のことについて、当てはまるものをそれぞれ1つずつ○印をつけてください。

(1) 性別

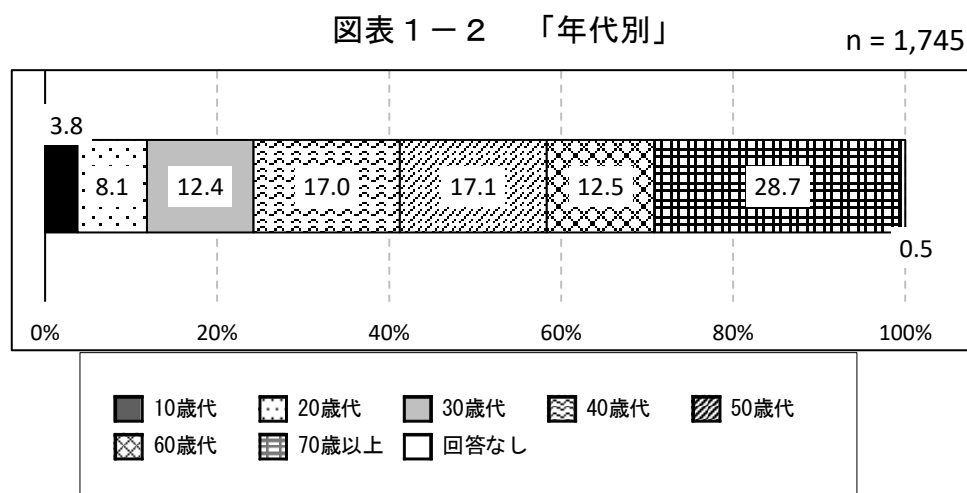
○「男性」が41.2%、「女性」が56.8%、「無回答」が0.7%となっています。



(2) 年代別

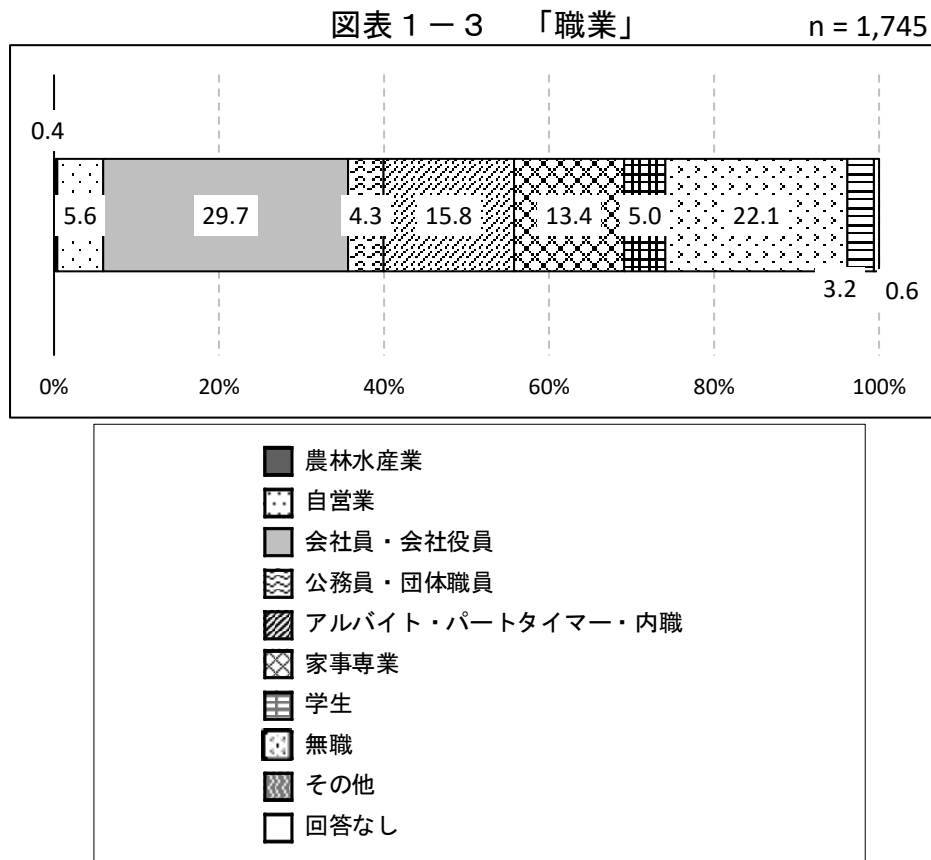
○「70歳以上」が28.7%と最も多く、次いで「50歳代」が17.1%、「40歳代」が17.0%となっています。

○「60歳代」と「30歳代」は約12%、「20歳代」は8.1%、10歳代は3.8%となっています。



(3) 職業

○「会社員・会社役員」が最も多く29.7%、次いで「無職」が22.1%、「アルバイト・パートタイマー・内職」が15.8%、「家事専業」が13.4%となっています。

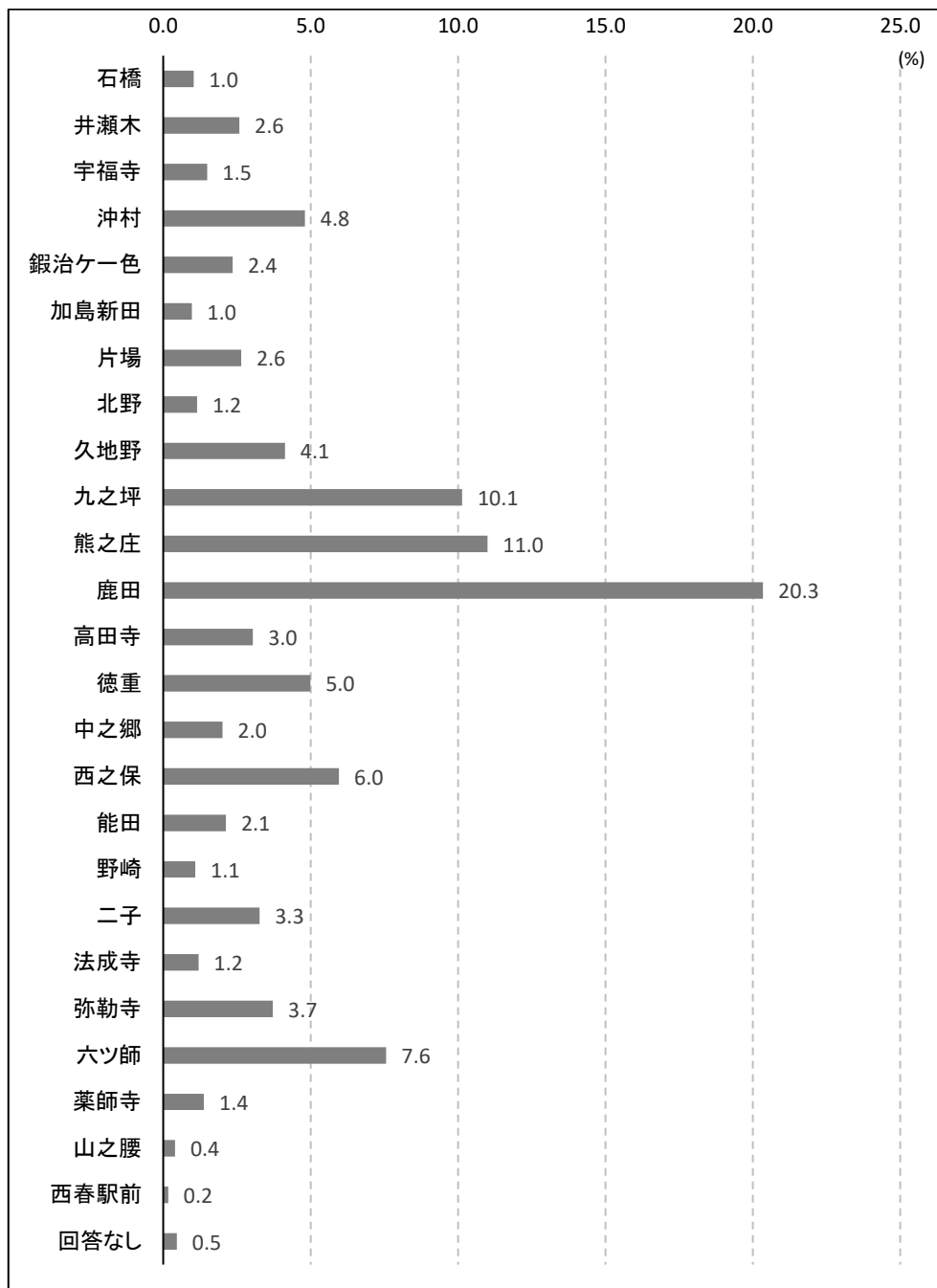


(4) 居住地

○「鹿田」が20.3%で最も多く、次いで「熊之庄」が11.0%、「九之坪」が10.1%となっています。

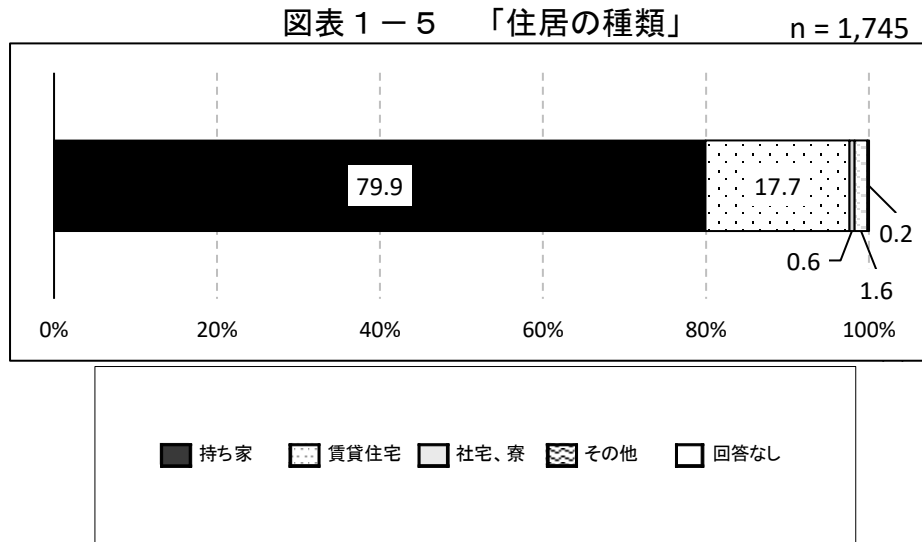
図表1-4 「居住地」

n = 1,745



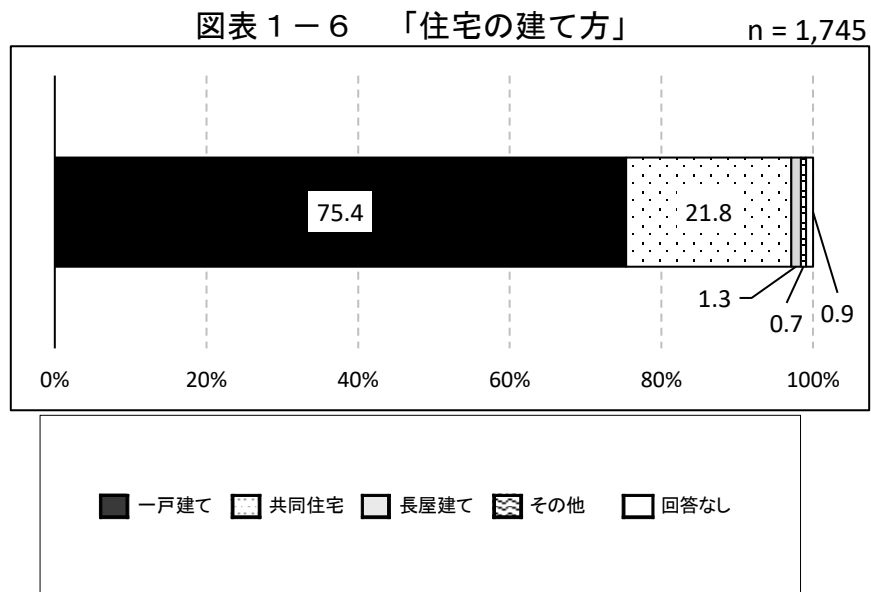
(5) 住居の種類

○「持ち家」が79.9%、「賃貸住宅」が17.7%となっています。



(6) 住宅の建て方

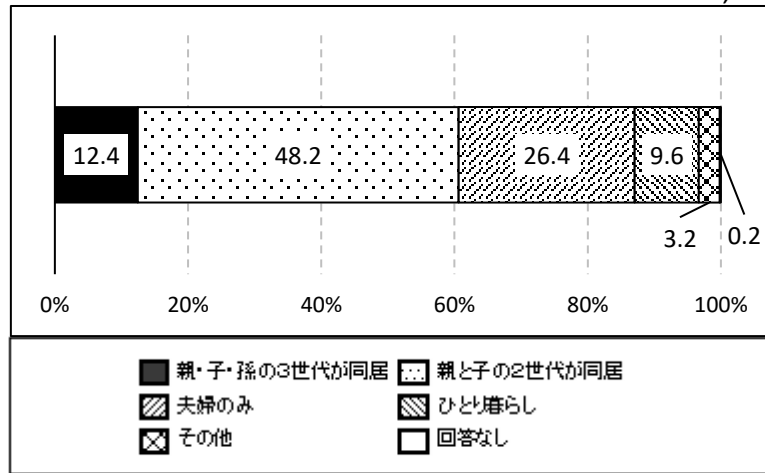
○「一戸建て」が75.4%、「共同住宅」が21.8%となっています。



(7) 世帯構成

- 「親と子の2世代が同居」が48.2%、「夫婦のみ」が26.4%、「親・子・孫の3世代が同居」が12.4%で、合わせて85%以上の方が家族で暮らしています。
- 「ひとり暮らし」が9.6%みられます。

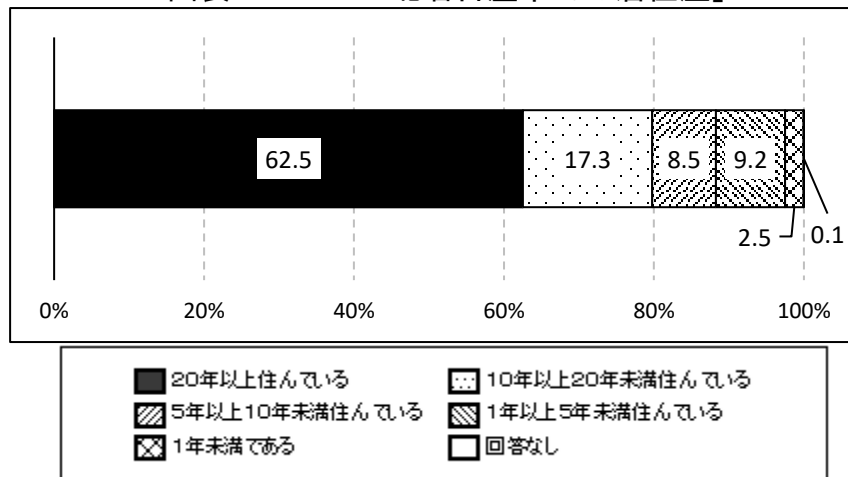
図表 1-7 「世帯構成」 n = 1,745



(8) 北名古屋市での居住歴

- 「20年以上住んでいる」が62.5%となっています。
- 「10年以上20年未満住んでいる」が17.3%で、『10年未満』（「5年以上10年未満住んでいる」+「1年以上5年未満住んでいる」+「1年未満である」）は20.2%となっています。

図表 1-8 「北名古屋市での居住歴」 n = 1,745



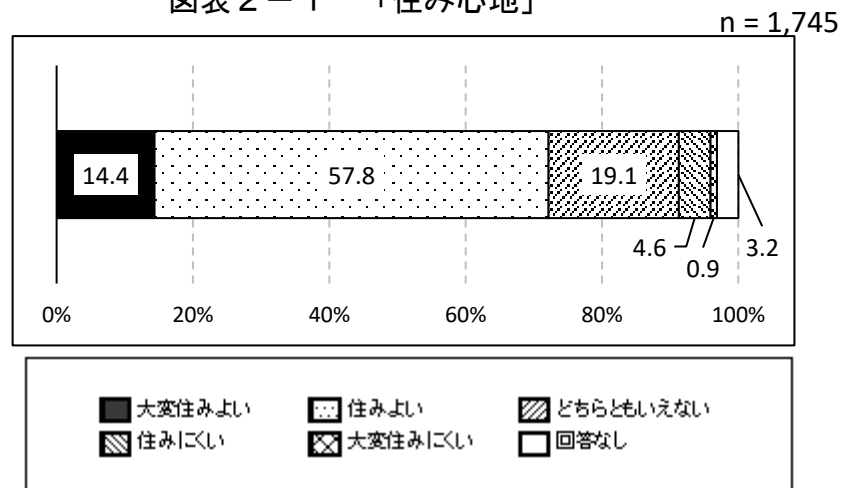
2. 住み心地や今後の居住について

(1) 住み心地

問2 北名古屋市は住みよい都市であると感じていますか。(1つ○印をつけてください。)

- 「大変住みよい」が14.4%、「住みよい」が57.8%で、合わせて『いわゆる住みよい』が72.2%となっています。
- 「どちらともいえない」が19.1%で、『いわゆる住みにくい』(「住みにくい」+「大変住みにくい」)はわずかに5.5%です。

図表2-1 「住み心地」



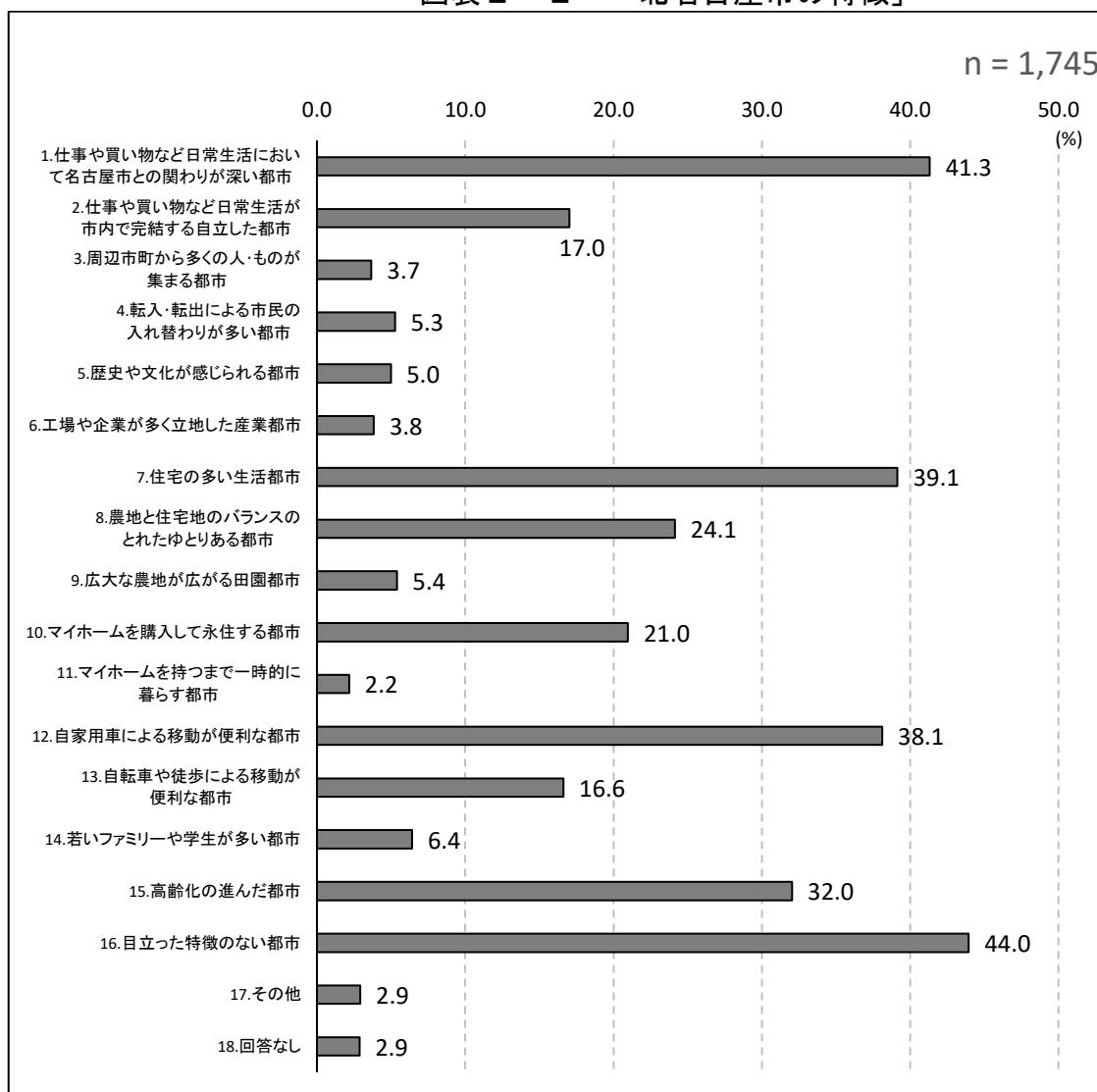
(2) 北名古屋市の特徴

問3 現在の北名古屋市をどのような都市だと感じていますか。(4つまで○印をつけてください。)

①回答者全体

- 「仕事や買い物など日常生活において名古屋市との関わりが深い都市」が 41.3%、「住宅の多い生活都市」が 39.1%、「自家用車による移動が便利な都市」が 38.1% となっており、生活や交通の利便性が評価されています。
- 次いで割合が高い項目は、次のとおりです。
 - ・「高齢化の進んだ都市」(32.0%)
 - ・「農地と住宅地のバランスのとれたゆとりある都市」(24.1%)
 - ・「マイホームを購入して永住する都市」(21.0%)
- 一方、「目立った特徴のない都市」が 44.0%みられます。

図表 2-2 「北名古屋市の特徴」



②平成 28 年調査との比較

- 平成 28 年調査と比較すると、本調査では、「高齢化の進んだ都市」、「目立った特徴のない都市」の割合がやや高くなりました。
- 一方、「農地と住宅地のバランスのとれたゆとりある都市」、「マイホームを購入して永住する都市」などが本調査では低くなりました。

図表 2-3 平成 28 年調査との比較「北名古屋市の特徴」

	本調査 (%)	H28 年 調査 (%)	H28 年 との差 (ポイント)
1. 仕事や買い物など日常生活において名古屋市との関わりが深い都市	41.3	45.0	-3.7
2. 仕事や買い物など日常生活が市内で完結する自立した都市	17.0	16.3	0.7
3. 周辺市町から多くの人・ものが集まる都市	3.7	4.5	-0.8
4. 転入・転出による市民の入れ替わりが多い都市	5.3	5.9	-0.6
5. 歴史や文化が感じられる都市	5.0	5.8	-0.8
6. 工場や企業が多く立地した産業都市	3.8	3.3	-0.5
7. 住宅の多い生活都市	39.1	36.5	2.6
8. 農地と住宅地のバランスのとれたゆとりある都市	24.1	31.1	-7.0
9. 広大な農地が広がる田園都市	5.4	8.4	-3.0
10. マイホームを購入して永住する都市	21.0	24.8	-3.8
11. マイホームを持つまで一時的に暮らす都市	2.2	1.7	-0.5
12. 自家用車による移動が便利な都市	38.1	41.8	-3.7
13. 自転車や徒歩による移動が便利な都市	16.6	19.2	-2.6
14. 若いファミリーや学生が多い都市	6.4	5.4	1.0
15. 高齢化の進んだ都市	32.0	26.3	5.7
16. 目立った特徴のない都市	44.0	40.0	4.0
17. その他	2.9	2.7	0.2
18. 回答なし	2.9	1.0	1.9

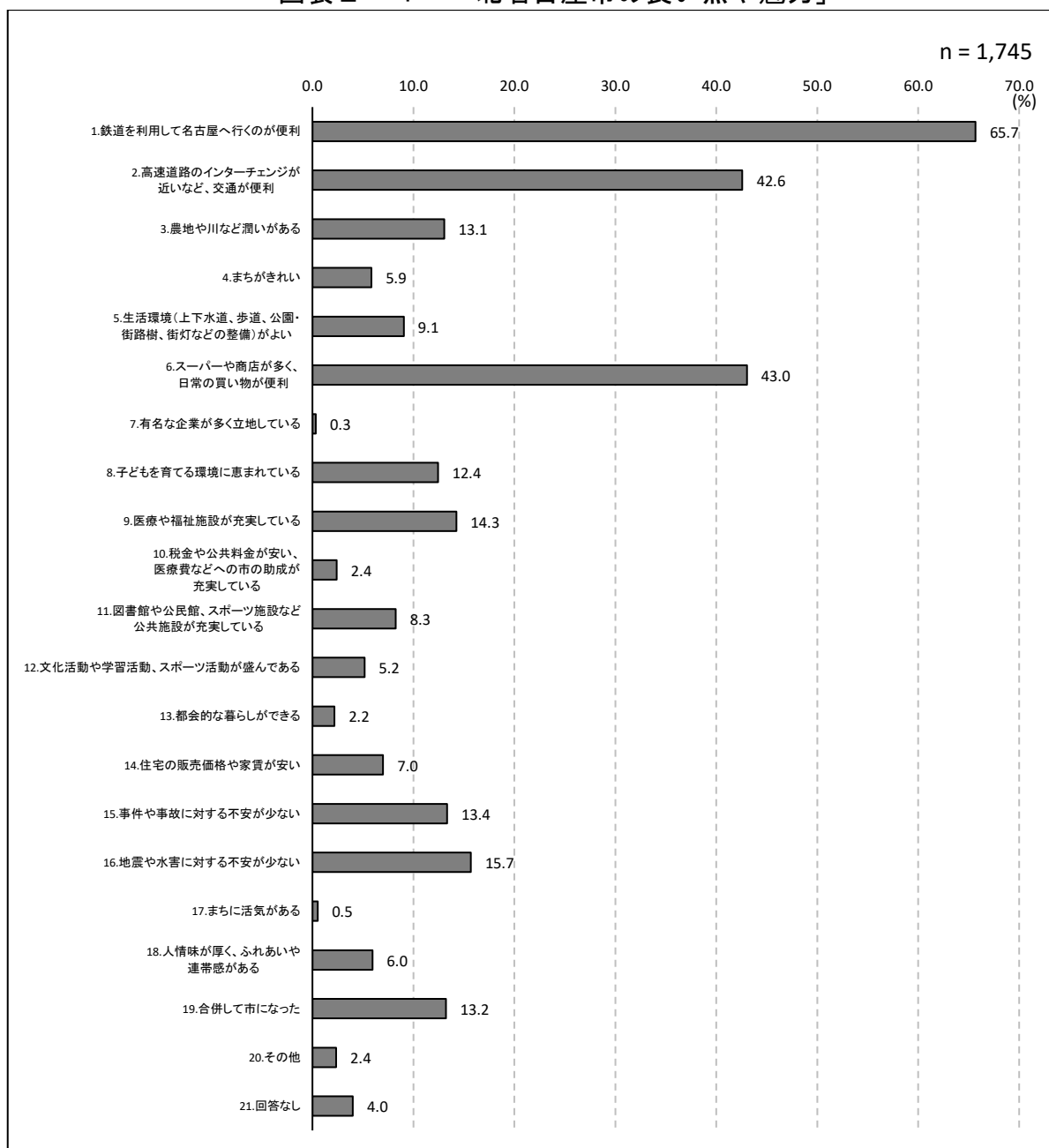
(3) 北名古屋市の良い点や魅力

問4 北名古屋市に暮らしてよかったと感じたり魅力的であると感じることはどのようなことですか。(4つまで○印をつけてください。)

①回答者全体

- 「鉄道を利用して名古屋へ行くのが便利」が 65.7%と特に高くなっており、「スーパーや商店が多く、日常の買い物が便利」が 43.0%、「高速道路のインターチェンジが近いなど、交通が便利」が 42.6%となっています。交通と買い物の利便性の3項目に回答が集まっています。
- さらに、「地震や水害に対する不安が少ない」(15.7%)、「医療や福祉施設が充実している」(14.3%)と、「事件や事故に対する不安が少ない」(13.4%)という防災や医療、福祉についても評価されています。

図表2-4 「北名古屋市の良い点や魅力」



②平成 28 年調査との比較

- 平成 28 年調査と比較すると、本調査では「医療や福祉施設が充実している」、「事件や事故に対する不安が少ない」、「地震や水害に対する不安が少ない」の割合がやや高くなりました。
- 一方、「図書館や公民館、スポーツ施設など公共施設が充実している」、「高速道路のインターチェンジが近いなど、交通が便利」などが低くなりました。

図表 2-5 平成 28 年調査との比較「北名古屋市の良い点や魅力」

	本調査 (%)	H28 年 調査 (%)	H28 年 との差 (ポイント)
1.鉄道を利用して名古屋へ行くのが便利	65.7	70.3	-4.6
2.高速道路のインターチェンジが近いなど、交通が便利	42.6	47.8	-5.2
3.農地や川など潤いがある	13.1	15.3	-2.2
4.まちがきれい	5.9	6.3	-0.4
5.生活環境(上下水道、歩道、公園・街路樹、街灯などの整備)がよい	9.1	8.9	0.2
6.スーパーや商店が多く、日常の買い物が便利	43.0	42.9	0.1
7.有名な企業が多く立地している	0.3	0.3	0.0
8.子どもを育てる環境に恵まれている	12.4	14.9	-2.5
9.医療や福祉施設が充実している	14.3	11.0	3.3
10.税金や公共料金が安い、医療費などへの市の助成が充実している	2.4	2.3	0.1
11.図書館や公民館、スポーツ施設など公共施設が充実している	8.3	18.1	-9.8
12.文化活動や学習活動、スポーツ活動が盛んである	5.2	6.0	-0.8
13.都会的な暮らしができる	2.2	2.3	-0.1
14.住宅の販売価格や家賃が安い	7.0	6.4	0.6
15.事件や事故に対する不安が少ない	13.4	10.4	3.0
16.地震や水害に対する不安が少ない	15.7	12.7	3.0
17.まちに活気がある	0.5	0.7	-0.2
18.人情味が厚く、ふれあいや連帯感がある	6.0	6.4	-0.4
19.合併して市になった	13.2	12.7	0.5
20.その他	2.4	1.7	0.7
21.回答なし	4.0	1.8	2.2

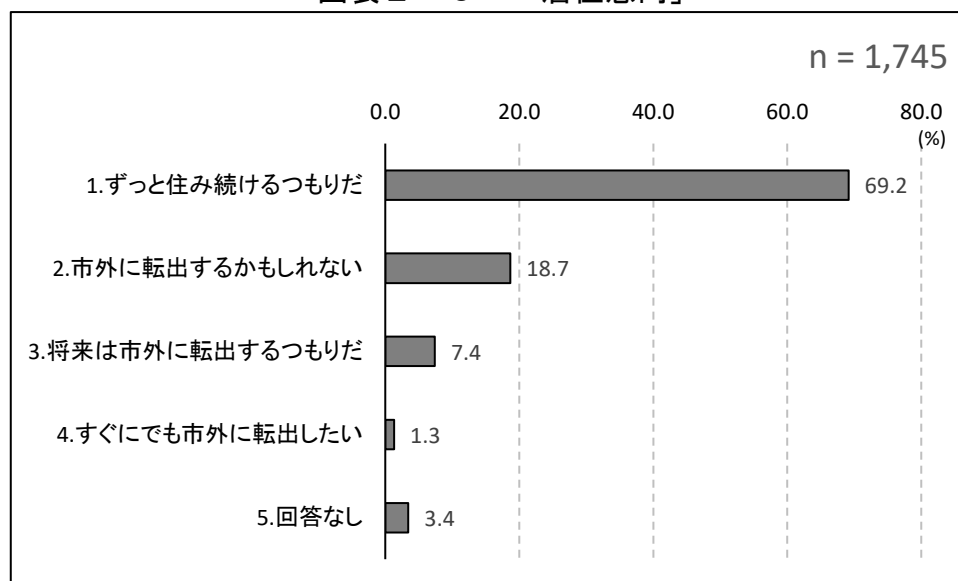
(4) 居住意向

問5 将来も北名古屋市に住み続けたいと思いますか。(1つ〇印をつけてください。)

①回答者全体

- 「ずっと住み続けるつもりだ」が69.2%となっています。
- 「市外に転出するかもしれない」が18.7%で、「将来は市外に転出するつもりだ」、「すぐにでも市外に転出したい」も合わせた『転出意向がある』のは8.7%です。

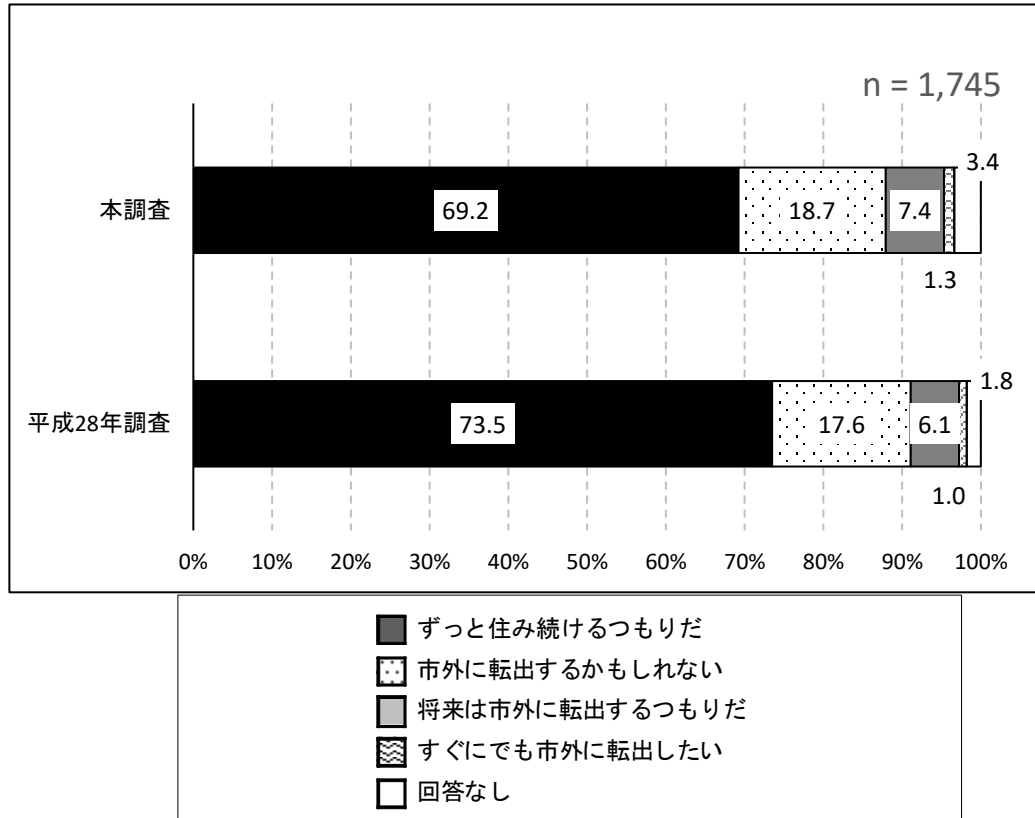
図表2-6 「居住意向」



②平成 28 年調査との比較

○本調査では平成 28 年調査に比べて「ずっと住み続けるつもりだ」が 69.2%と 4 ポイント以上低く、定住意向がやや低くなっています。

図表 2-7 平成 28 年調査との比較「居留意向」



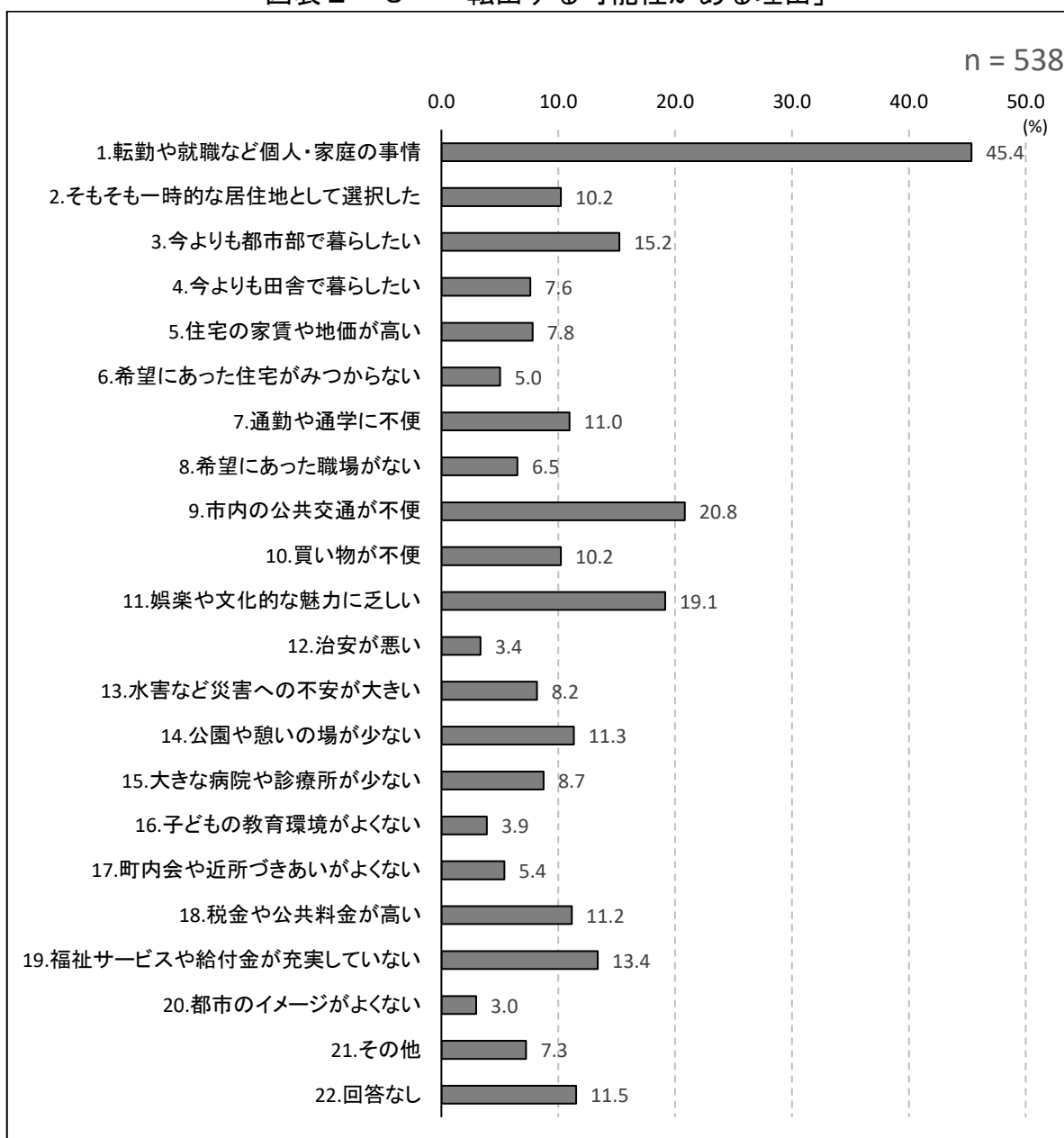
(5) 転出する可能性がある理由

問6 問5で「2. 市外に転出するかもしれない」「3. 将来は市外に転出するつもりだ」「4. すぐにでも市外に転出したい」と回答された方にうかがいます。

あなたが北名古屋市から転出する可能性のある理由は何ですか。(5つまで○印をつけてください。)

- 前問で『転出意向がある』と回答した 538 人では、「転勤や就職など個人・家庭の事情」(45.4%) が概ね半数となっています。
- 環境面などの理由では、「市内の公共交通が不便」(20.8%) が最も高く、次いで「娯楽や文化的な魅力に乏しい」(19.1%)、「今よりも都市部で暮らしたい」(15.2%) などに回答が分かれています。

図表 2-8 「転出する可能性がある理由」



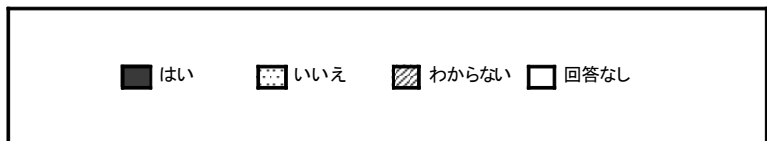
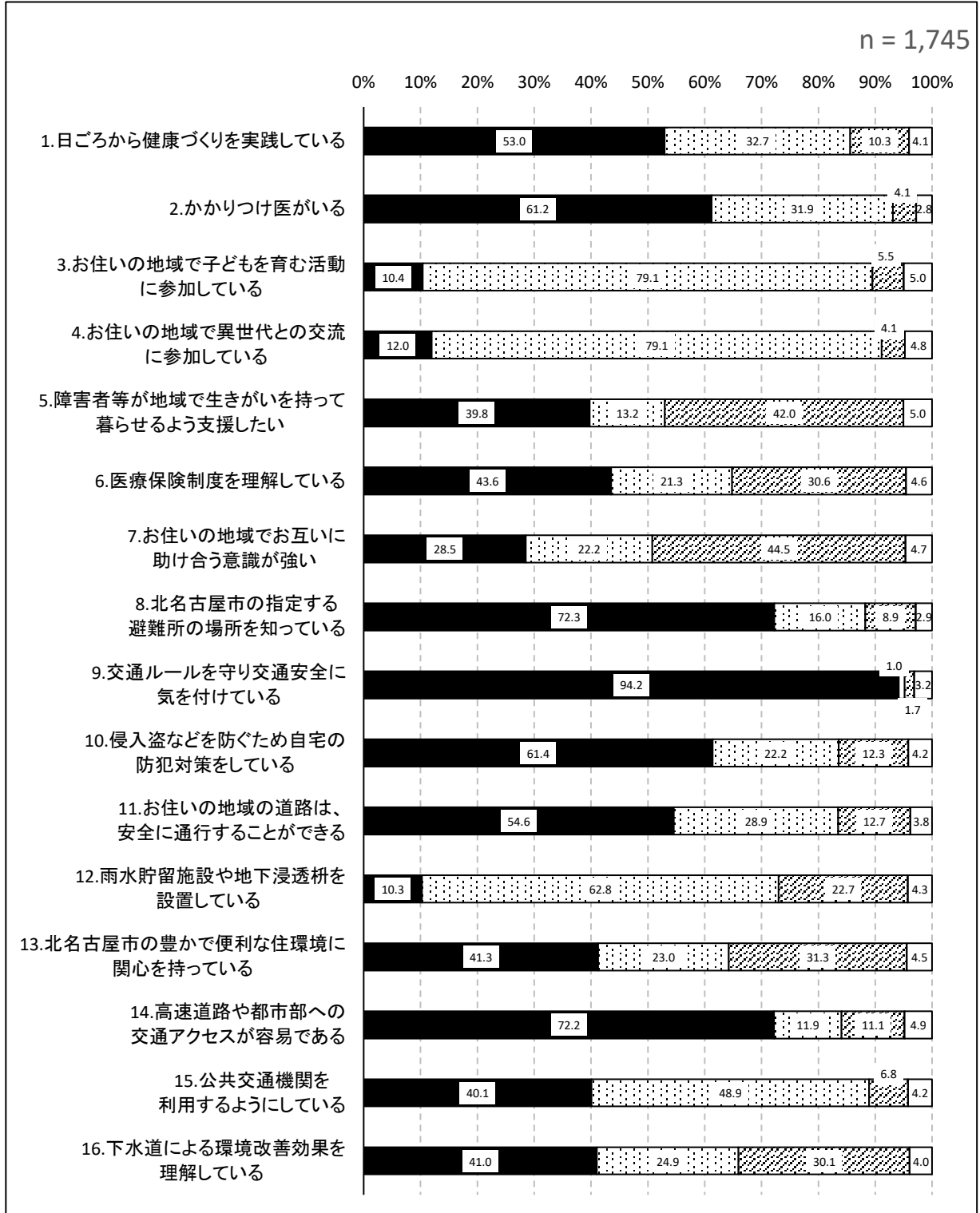
3. 日常生活に関する意識について

日常生活の現状や活動状況

問7 次の項目について、あなたの日常生活の現状や活動にあてはまるものを、「はい」「いいえ」「わからない」から1つを選んで○印をつけてください。

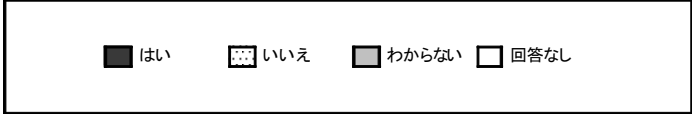
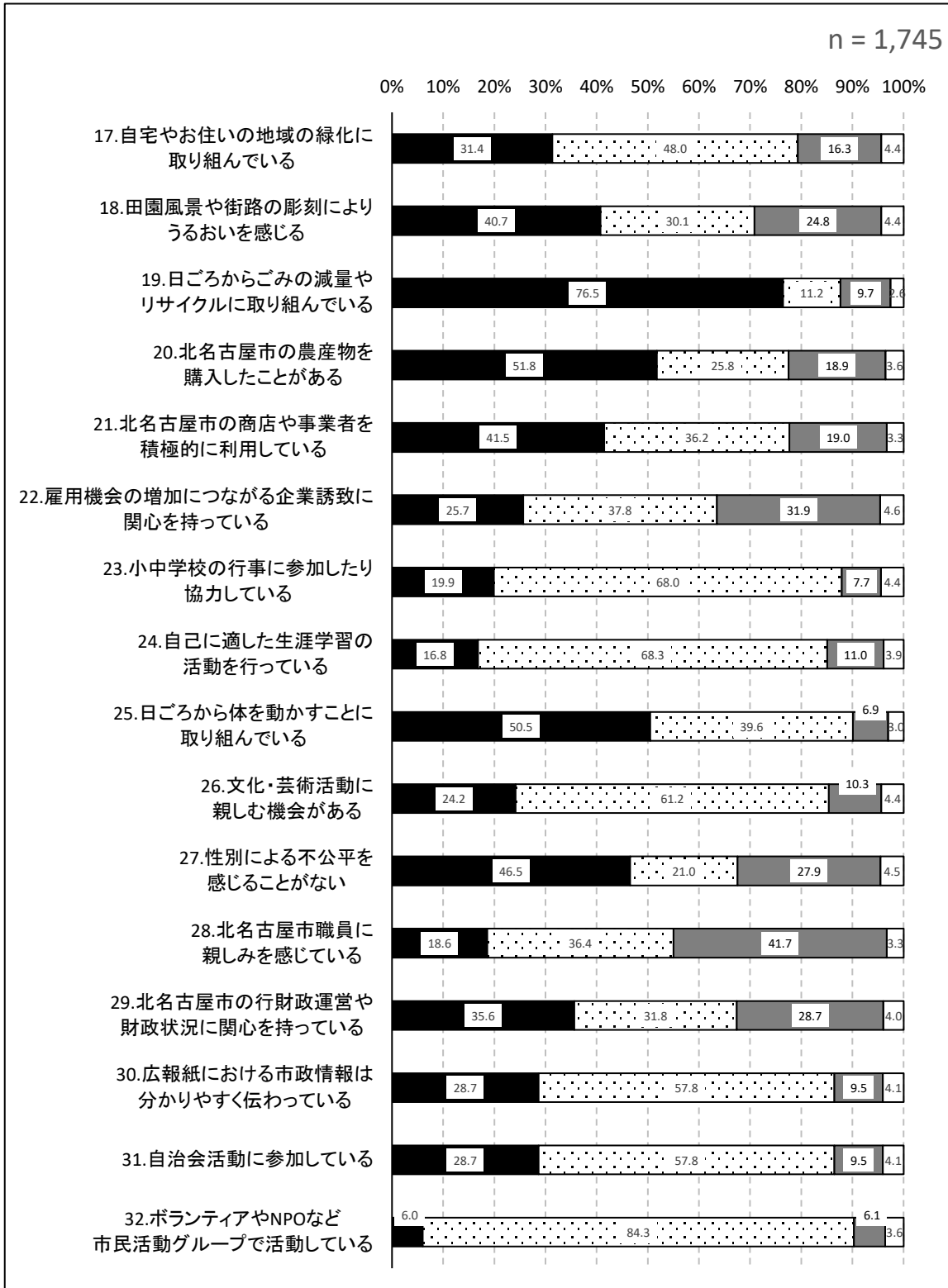
- 「はい」という回答の割合を比較すると、活動については「9. 交通ルールを守り交通安全に気を付けている」が94.2%と大半の人が取り組んでおり、「19. 日ごろからごみの減量やリサイクルに取り組んでいる」(76.5%)、「8. 北名古屋市の指定する避難所の場所を知っている」(72.3%)が特に高くなっています。
- このほか、活動について「はい」が50%を超えるのは、次の項目です。
 - ・「10. 侵入盗などを防ぐため自宅の防犯対策をしている」(61.4%)
 - ・「2. かかりつけ医がいる」(61.2%)
 - ・「1. 日ごろから健康づくりを実践している」(53.0%)
 - ・「20. 北名古屋市の農産物を購入したことがある」(51.8%)
 - ・「25. 日ごろから体を動かすことに取り組んでいる」(50.5%)
- 現状については、「14. 高速道路や都市部への交通アクセスが容易である」が72.2%と最も高く、次いで「11. お住いの地域の道路は、安全に通行することができる」(54.6%)、「27. 性別による不公平を感じることはない」(46.5%)が高くなっています。
- 一方、「はい」が低い項目は、活動についてみられ、「32. ボランティアやNPOなど市民活動グループで活動している」(6.0%)と「12. 雨水貯留施設や地下浸透枡を設置している」(10.3%)が、特に低くなっています。
- このほか、20%に達しない項目は、多世代交流や子育て支援、生涯学習等への参加となっています。
 - ・「3. お住いの地域で子どもを育む活動に参加している」(10.4%)
 - ・「4. お住いの地域で異世代との交流に参加している」(12.0%)
 - ・「24. 自己に適した生涯学習の活動を行っている」(16.8%)
 - ・「23. 小中学校の行事に参加したり協力している」(19.9%)

図表 3 - 1 「日常生活の現状や活動状況」①



図表 3 - 1 「日常生活の現状や活動状況」②

n = 1,745



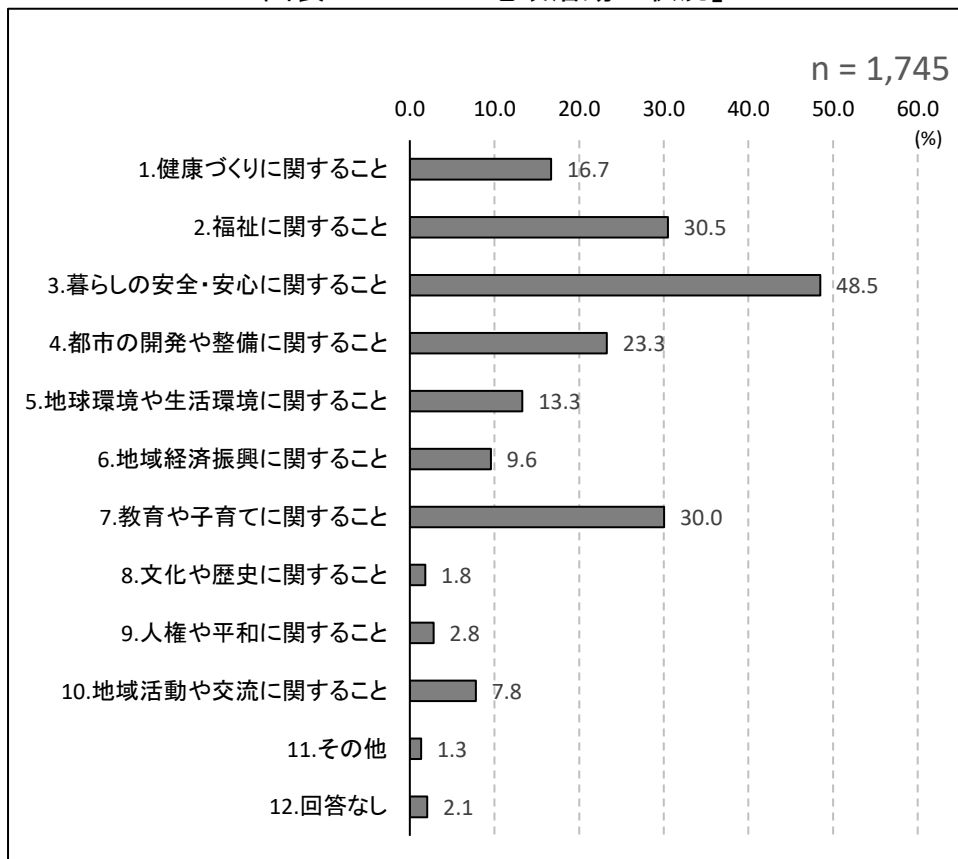
4. 地域活動について

(1) 地域活動の状況

問 8 市民と行政が地域社会の課題をいっしょに考え、解決することが求められています。市民と行政が協働で取り組むことが必要、または取り組むと有効であると考えられるのはどの分野だと思いますか。(2つまで○印をつけてください。)

- 「暮らしの安全・安心に関すること」が48.5%と最も高く、次いで「福祉に関すること」が30.5%、「教育や子育てに関すること」が30.0%となっており、将来にわたって安心して暮らすことや子育てに関すること等が求められています。
- このほか、「都市の開発や整備に関すること」(23.3%)、「健康づくりに関すること」(16.7%)、「地球環境や生活環境に関すること」(13.3%)などに回答が分かれています。

図表 4 - 1 「地域活動の状況」



(2) 協働で進めるべき活動

問 9 日ごろ地域で活動されている方やこれから始めたいと思っている方にお聴きします。活動の種類と具体的な活動内容、及びその活動を行政と協働で進めたいかどうかについてご記入ください。活動の種類は、下の表から番号を選択してご記入ください。

活動の種類	具体的な活動内容	行政との協働を継続したい、または始めたい(どちらかに○印)
(選択)		はい・いいえ

○「行政との協働を継続したい、または始めたい」と思っている回答者は 353 人(回答者の 20.2%)で回答は 808 あり、「保健・医療・福祉」、「子どもの健全育成」、「まちづくり」についての回答が多くなっています。

図表 4-2 「協働で進めるべき活動の種類」

	意見数		意見数
1. 保健・医療・福祉	138	11. 国際協力	9
2. 社会教育	26	12. 男女共同参画	12
3. まちづくり	110	13. 子どもの健全育成	112
4. 観光	12	14. 情報化社会	17
5. 農山漁村・中山間地域	5	15. 科学技術	4
6. 学術・文化・芸術・スポーツ	82	16. 経済活動	27
7. 環境保全	46	17. 職業能力・雇用機会	17
8. 災害救援	50	18. 消費者保護	7
9. 地域安全	93	19. NPOの援助	12
10. 人権擁護・平和推進	10	20. その他	19

○「具体的な活動内容」欄に記載のあった主なものは 122 ページ～126 ページに掲載しています。

5. 北名古屋市の現状の評価について

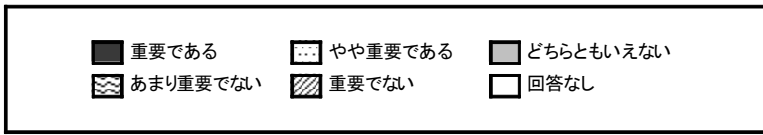
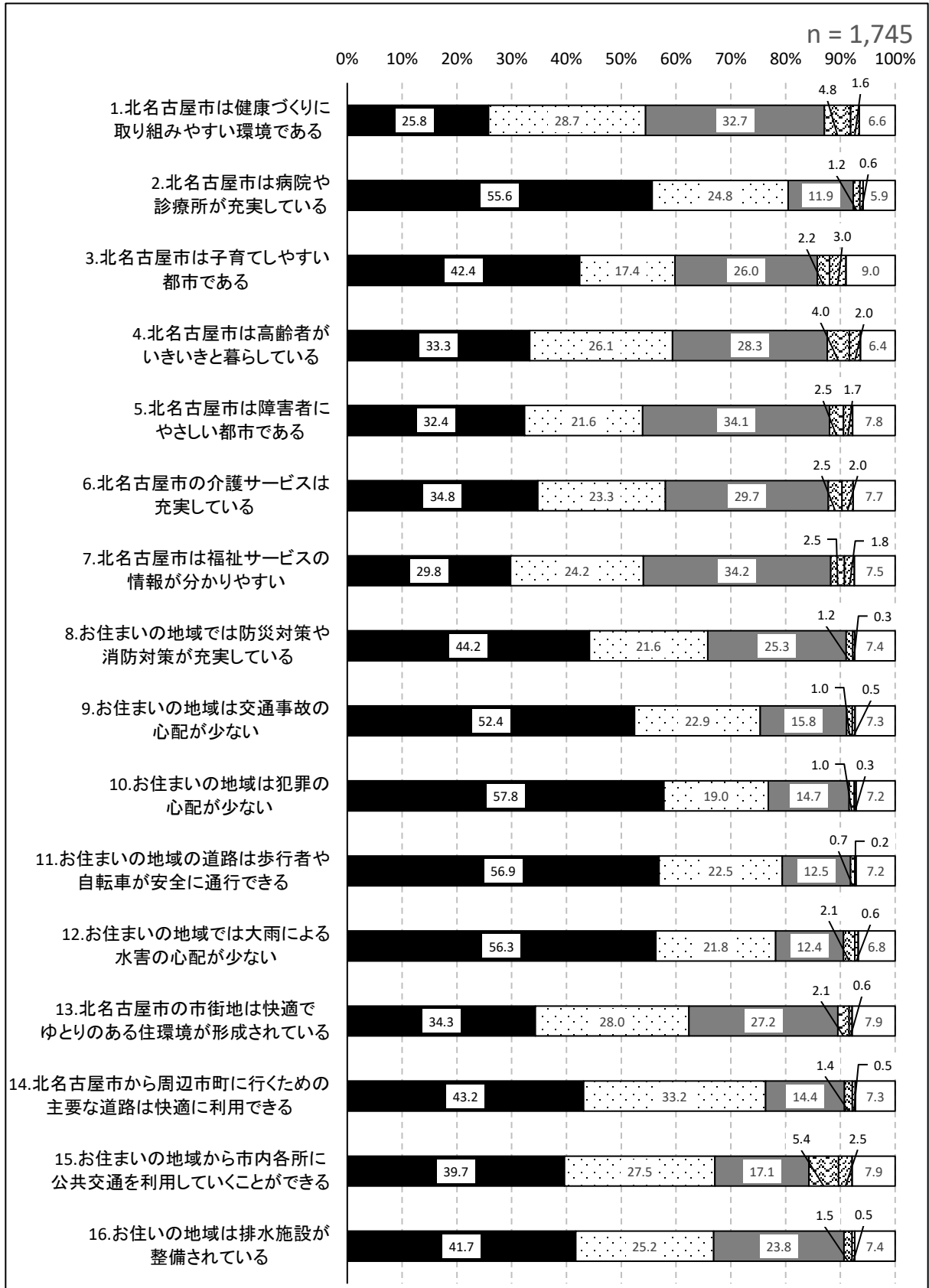
項目別の重要度と満足度

問 10 次の項目について、あなたの考え方にあてはまるものを、「満足度について」「重要度について」のそれぞれ1つずつ選んで○印をつけてください。

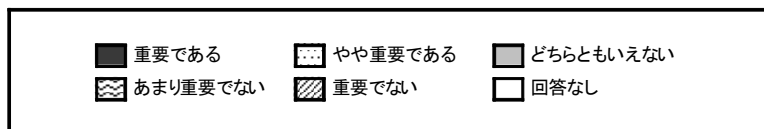
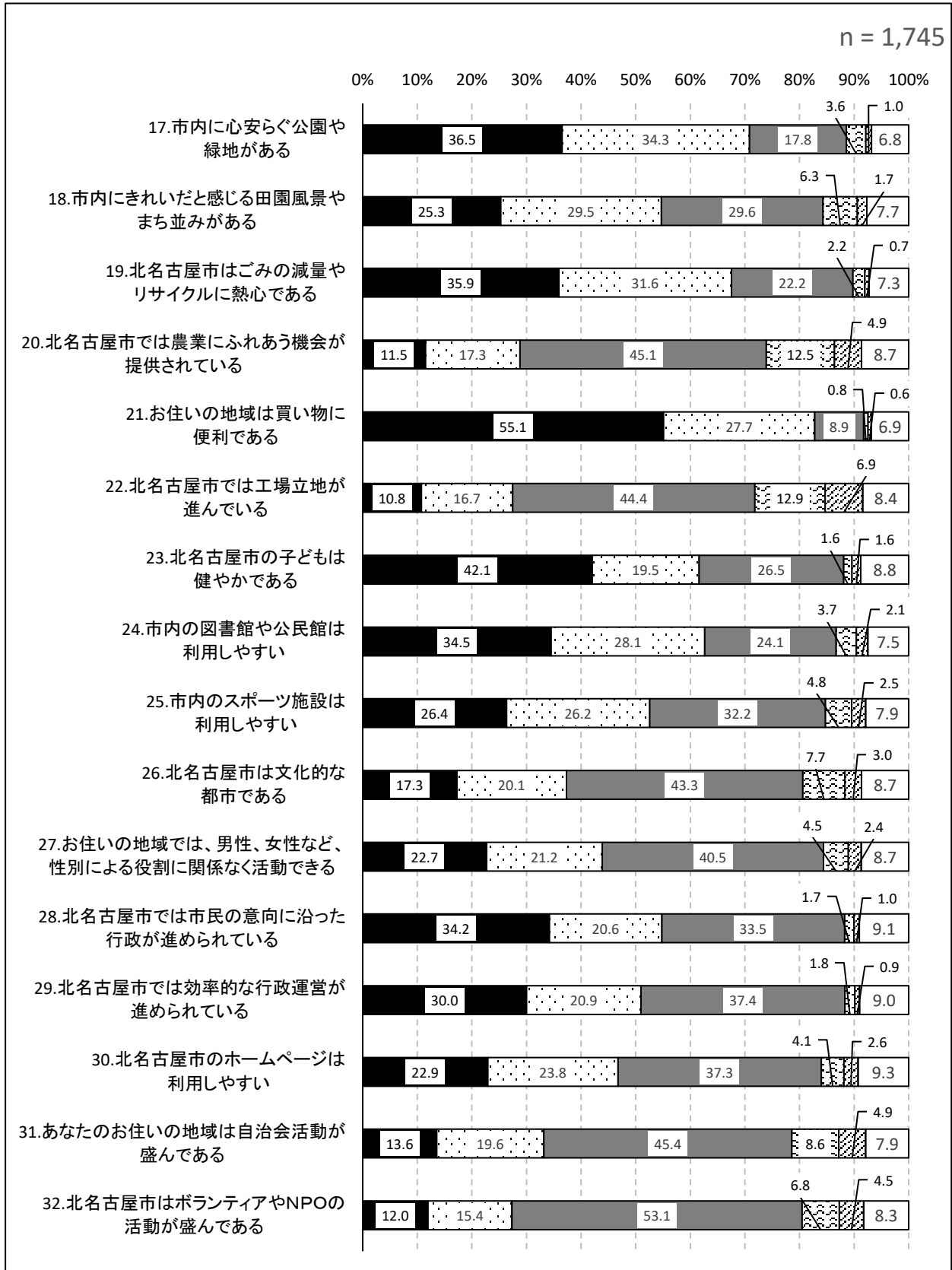
(1) 重要度

- 重要度（「重要である」＋「やや重要である」）では、「21. お住いの地域は買い物に便利である」（82.8%）が最も高く、次いで「2. 北名古屋市は病院や診療所が充実している」（80.5%）、「11. お住いの地域の道路は歩行者や自転車が安全に通行できる」（79.4%）、「12. お住いの地域では大雨による水害の心配が少ない」（78.2%）が並んでいます。買い物の利便性や水害対策、歩行者や自転車の通行の安全性、病院等の充実が重視されています。
- このほか重要度が上位10までに入る項目は、次のとおりです。
 - ・「10. お住いの地域は犯罪の心配が少ない」（76.9%）
 - ・「14. 北名古屋市から周辺市町に行くための主要な道路は快適に利用できる」（76.3%）
 - ・「9. お住いの地域は交通事故の心配が少ない」（75.4%）
 - ・「17. 市内に心安らぐ公園や緑地がある」（70.8%）
 - ・「19. 北名古屋市はごみの減量やリサイクルに熱心である」（67.6%）
 - ・「15. お住いの地域から市内各所に公共交通を利用していくことができる」（67.1%）
- 重要度が低いものとして、「32. 北名古屋市はボランティアやNPOの活動が盛んである」（27.3%）、「22. 北名古屋市では工場立地が進んでいる」（27.5%）、「20. 北名古屋市では農業にふれあう機会が提供されている」（28.8%）となっています。
- このほか、40%未満の低い項目は、次のとおりです。
 - ・「31. あなたのお住いの地域は自治会活動が盛んである」（33.2%）
 - ・「26. 北名古屋市は文化的な都市である」（37.3%）

図表5-1 「重要度」①



図表5-1 「重要度」②

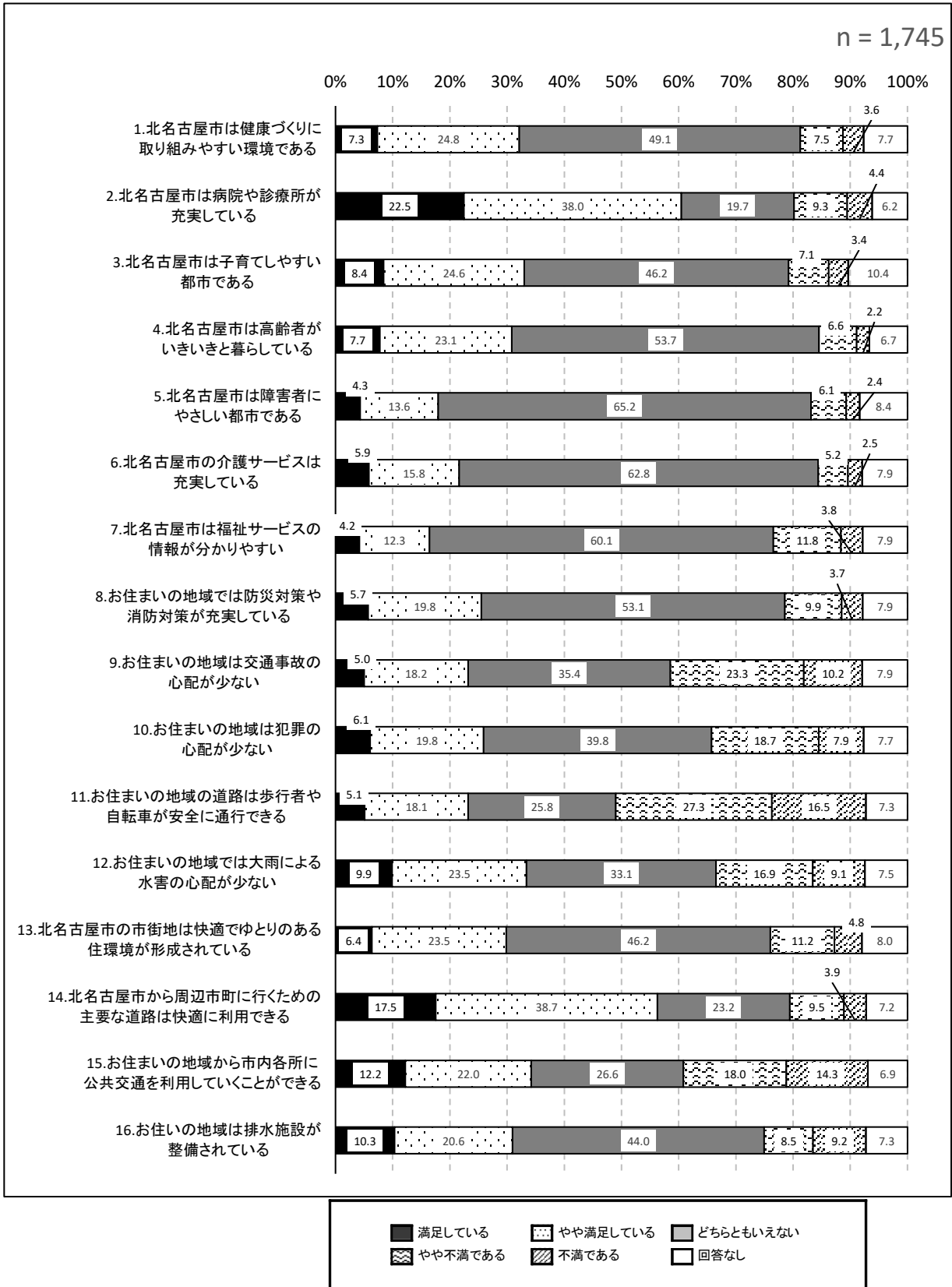


(2) 満足度

- 満足度（「満足している」＋「やや満足している」）の割合が高い項目は、「21. お住いの地域は買い物に便利である」が63.3%と最も高く、次いで「2. 北名古屋市は病院や診療所が充実している」が60.5%、「14. 北名古屋市から周辺市町に行くための主要な道路は快適に利用できる」が56.2%となっています。買い物、道路アクセスや通院の利便性が高く評価されています。
- このほか満足度が上位10までに入る項目は、次のとおりです。
 - ・「19. 北名古屋市はごみの減量やリサイクルに熱心である」(46.6%)
 - ・「23. 北名古屋市の子どもは健やかである」(36.3%)
 - ・「15. お住まいの地域から市内各所に公共交通を利用していくことができる」(34.2%)
 - ・「1. 北名古屋市は健康づくりに取り組みやすい環境である」(32.1%)
 - ・「24. 市内の図書館や公民館は利用しやすい」(31.9%)
 - ・「16. お住いの地域は排水施設が整備されている」(30.9%)
 - ・「17. 市内に心安らぐ公園や緑地がある」(30.9%)
- 満足度が低いのは、次のとおりです。
 - ・「29. 北名古屋市では効率的な行政運営が進められている」(11.1%)
 - ・「22. 北名古屋市では工場立地が進んでいる」(11.3%)
 - ・「32. 北名古屋市はボランティアやNPOの活動が盛んである」(11.6%)
 - ・「28. 北名古屋市では市民の意向に沿った行政が進められている」(12.4%)
 - ・「20. 北名古屋市では農業にふれあう機会が提供されている」(14.2%)
 - ・「7. 北名古屋市は福祉サービスの情報が分かりやすい」(16.5%)
 - ・「26. 北名古屋市は文化的な都市である」(16.6%)
 - ・「5. 北名古屋市は障害者にやさしい都市である」(17.9%)
 - ・「25. 市内のスポーツ施設は利用しやすい」(19.6%)
 - ・「31. あなたのお住いの地域は自治会活動が盛んである」(19.6%)

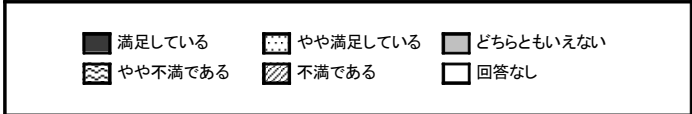
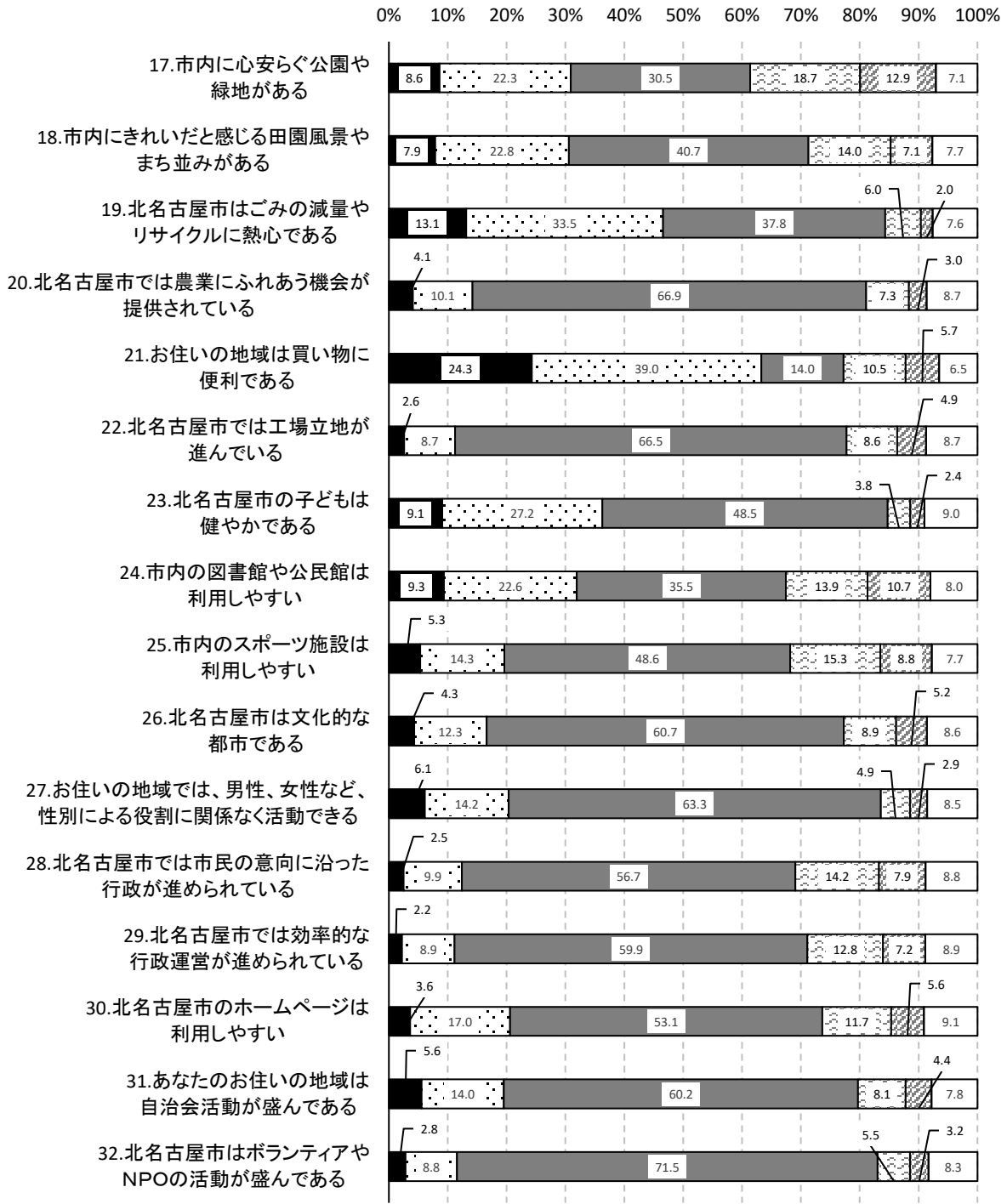
図表5-2 「満足度」①

n = 1,745



図表5-2 「満足度」②

n = 1,745



6. これからのまちづくりについて

(1) 将来のまちづくりで大切にしたいこと

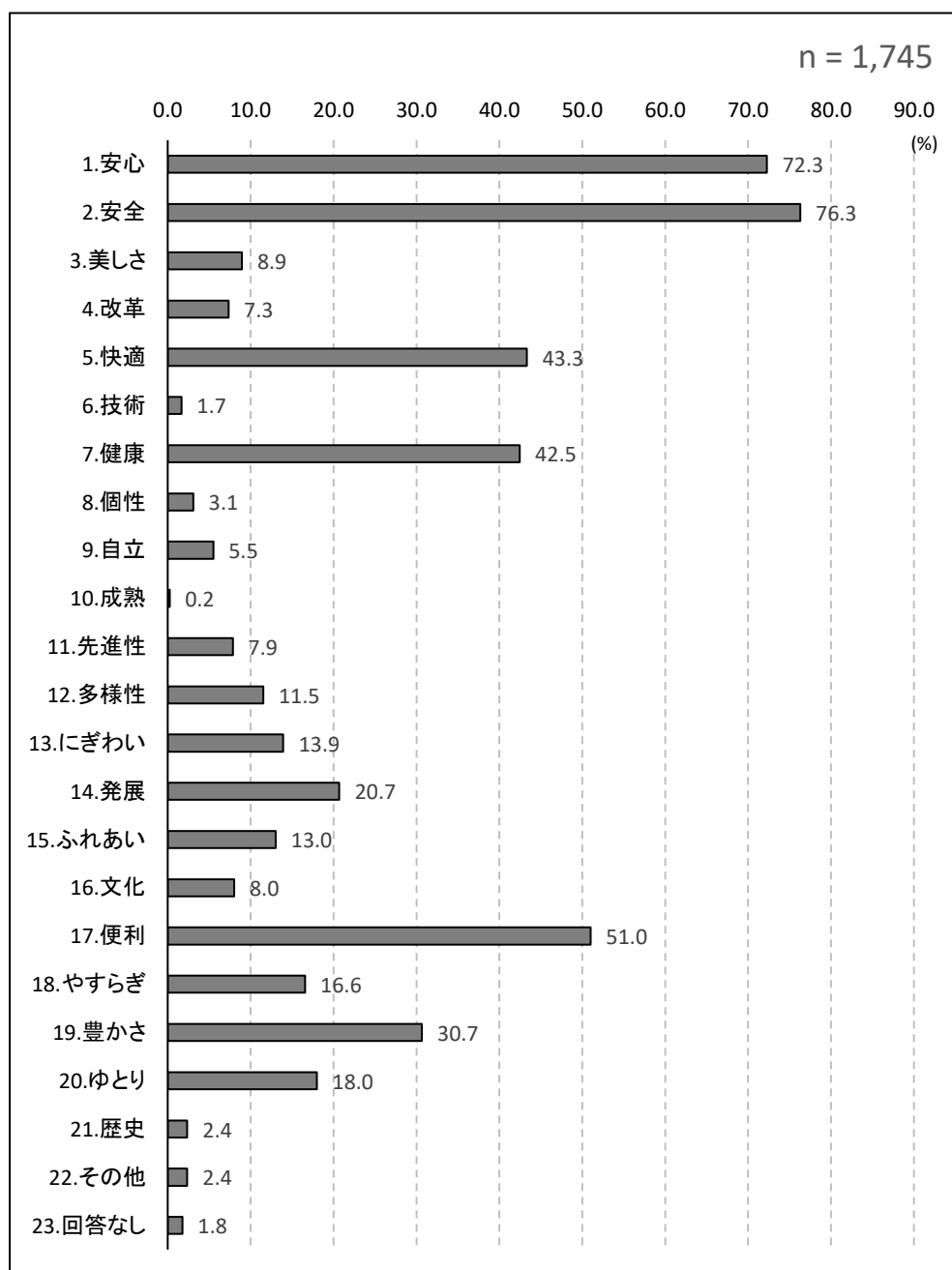
問 11 北名古屋市の将来のまちづくりを考えるうえで大切にしたいことは何であると思いますか。(5つまで○印をつけてください。)

①回答者全体

○「安全」が76.3%、「安心」が72.3%で、この2項目に回答が集まっています。

○このほかでは、「便利」(51.0%)、「快適」(43.3%)、「健康」(42.5%)、「豊かさ」(30.7%)の割合が比較的高くなっており、安全で安心、さらに利便性、快適性などが大切であると考えられています。

図表6-1 「将来のまちづくりで大切にしたいこと」



②平成 28 年調査との比較

- 本調査で割合が高い上位 10 位までに入る項目を平成 28 年調査と比較すると、上位 9 位までは、「安全」、「安心」、「便利」、「快適」、「健康」、「豊かさ」、「発展」、「ゆとり」、「やすらぎ」と変わっていません。
- 本調査においては、平成 28 年調査と比べて「にぎわい」の順位が上がったが、将来のまちづくりで大切にしたいことは大きく変わっていないのが特徴です。

図表 6-2 平成 28 年調査との比較「将来のまちづくりで大切にしたいこと」

	本調査	(%)	平成 28 年調査	(%)
1 位	安全	76.3	安全	80.1
2 位	安心	72.3	安心	73.2
3 位	便利	51.0	便利	51.5
4 位	快適	43.3	快適	43.6
5 位	健康	42.5	健康	42.3
6 位	豊かさ	30.7	豊かさ	30.0
7 位	発展	20.7	発展	21.1
8 位	ゆとり	18.0	ゆとり	18.0
9 位	やすらぎ	16.6	やすらぎ	16.5
10 位	にぎわい	13.9	ふれあい	15.5

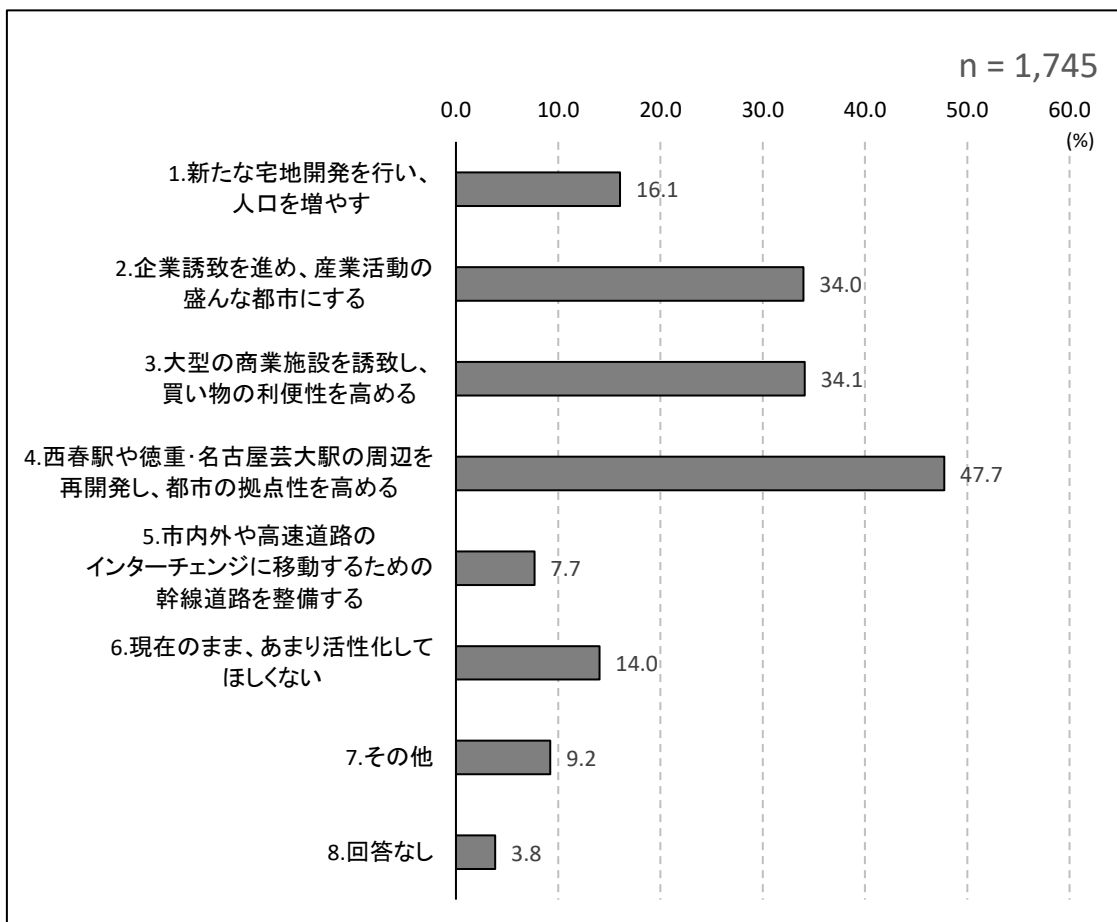
(2) 将来のまちの活性化のために重要なこと

問 12 北名古屋市の将来のまちの活性化のために重要なことは何であると思えますか。(2つまで○印をつけてください。)

①回答者全体

- 「西春駅や徳重・名古屋芸大駅の周辺を再開発し、都市の拠点性を高める」が47.7%と最も高く、次いで「大型の商業施設を誘致し、買い物の利便性を高める」が34.1%、「企業誘致を進め、産業活動の盛んな都市にする」が34.0%となっています。
- 一方、「現在のまま、あまり活性化してほしくない」が14.0%みられます。

図表6-3 「将来のまちの活性化のために重要なこと」



②平成 28 年調査との比較

- 本調査では平成 28 年調査と比べて、「大型の商業施設を誘致し、買い物の利便性を高める」が 5.3 ポイント高まっています。
- 一方、「市内外や高速道路のインターチェンジに移動するための幹線道路を整備する」、「現在のまま、あまり活性化してほしくない」などの項目は、本調査の方が低くなりました。

図表 6-4 平成 28 年調査との比較
「将来のまちの活性化のために重要なこと」

	本調査 (%)	H28 年 調査 (%)	H28 年 との差 (ポイント)
新たな宅地開発を行い、人口を増やす	16.1	14.9	1.2
企業誘致を進め、産業活動の盛んな都市にする	34.0	30.4	3.6
大型の商業施設を誘致し、買い物の利便性を高める	34.1	28.8	5.3
西春駅や徳重・名古屋芸大駅の周辺を再開発し、都市の拠点性を高める	47.7	45.6	2.1
市内外や高速道路のインターチェンジに移動するための幹線道路を整備する	7.7	10.9	-3.2
現在のまま、あまり活性化してほしくない	14.0	17.6	-3.6
その他	9.2	6.3	2.9
回答なし	3.8	5.0	-1.2

○総合計画に関する自由意見については 128 ページ～134 ページに掲載しています。

記述式の回答

1 111 ページ問 9 の具体的な活動内容（活動の種類は回答者によるものです。）

1. 保健・医療・福祉

- ・北名古屋市知的障害者育成会の活動
- ・少子高齢化対策、介護や介護費用の負担を減らし、施設や職員の確保を充実させてもらいたい。
- ・植木の剪定教室の開催
- ・大きな公園の整備
- ・自治会と保健所の連携
- ・人権擁護
- ・平和推進
- ・相談教室(指導)
- ・在宅等の訪問歯科診療、健康寿命延伸の為に全年齢に渡る歯科保健事業
- ・民生委員
- ・保育園、小学校等での食育活動
- ・高齢者の見守り
- ・高齢者への食に関するサポート
- ・障害者の為に役立つ事
- ・名鉄犬山線西春駅周辺の高架化
- ・生活習慣病予防の食習慣づくり
- ・道路の凹凸が多い様に感じるため、地域のバリアフリー化につながる活動をしたい。
- ・感情のコントロール、心のケア
- ・生活習慣病予防対策の体験講習

2. 社会教育

- ・学校を中心に地域関係を構築して交流する。
- ・屋外の完全禁煙化、無灯火自転車の撲滅
- ・福祉実践教室
- ・小中学生向けに、物づくりの楽しさを伝える教育活動等

3. まちづくり

- ・駅前活性化、商業化
- ・地域市民の団結を深める行事を行う。
- ・地域ボランティア等
- ・特産品開発活動
- ・未来に向けたウェルネススマートシティのモデルを創出し、環境・災害に強い街づくりから人口流入を図りサステナブルな行政基盤を構築する。
- ・下水道整備
- ・市の財政が潤うにはどうすればいいか考える。
- ・時間、曜日、場所、手法を広く設けたまちづくりへの市民参画の場づくり
- ・乳児、幼児が遊べる公園の充実
- ・硬式野球の出来るグラウンドを作してほしい。
- ・アートの展示会などを運営したい。
- ・IT等のハイテク技術を推進して、モデル地区にしたい。
- ・用水路周辺の改善
- ・地域の人々と交流を深める為にぎわう場所を作る。
- ・北名古屋市の目玉になるような物(物をつくる)やイベントをやりたい。
- ・地産地消の促進(不動産の有効活用による)
- ・市民の意見を取り入れたまちづくり
- ・街の人の地域自慢写真、地域インスタ
- ・公園や緑の多い町づくり

<ul style="list-style-type: none"> ・企業と連携した新たな価値創造を行う。 ・駅前はもちろん、人が集まる場所づくりをしたい。
4. 観光
<ul style="list-style-type: none"> ・広報などで感心のある市民を集め、どういう観光をつくるか決め、次に観光に必要なアメニティや飲食を提供できる企業を検討、協力を要請する。
5. 農山漁村・中山間地域
<ul style="list-style-type: none"> ・動物の保護保全 ・北名古屋産野菜、米の流通、ファーマーズマーケット等
6. 学術・文化・芸術・スポーツ
<ul style="list-style-type: none"> ・合唱団に参加 ・ヨガ、ウォーキング等に参加 ・陸上競技場を作りたい。 ・オーケストラや楽器などの演奏 ・マラソンの競技人口を増やす。 ・地域の行事にライブ参加 ・小中学校を中心としたバスケットボールの指導 ・芸術祭、文化祭 ・山登りボランティア ・名古屋芸術大学と協同による芸術、文化の底上げ ・美術展やスポーツ、選挙の後援会などを開いて子供達の刺激となるイベントを招致したい。 ・書道クラブ ・スポーツ大会 ・親子、家族で参加して楽しめるスポーツイベント ・ふるさと歴史民俗クラブを通して、文化協会に寄与 ・北名古屋市スポーツ協会の加盟、卓球協会、校区役員とクラブの運営 ・地元公民館の活用、市の出前講座、高齢者での軽スポーツなど市民フリーで参加し、市民の交流を図る。 ・地域親睦会活動 ・空き地で野菜などを育てて収穫し、それを食べるという「地産地消」をしたい。 ・祭やイベントの計画、運営
7. 環境保全
<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の普及 ・子供が安心して外で歩ける環境づくり ・ゴミ拾い ・側溝の掃除 ・街の緑化 ・電信柱などの鳥のフン害等整備にあたり周辺をまわる。 ・ごみゼロ運動など ・ペットボトル、空き缶などのリサイクル ・公園や川などの草むしりの回数を増やす。 ・害鳥対策 ・家庭生ごみの堆肥化 ・街路樹の景観向上 ・ごみの分別 ・児童遊園の除草、清掃作業 ・耕作放棄地をイチジク農園にする。 ・五条川の美化
8. 災害救援
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラ等を設置し防犯意識を高める。

- ・水害対策
- ・北名古屋市にどのような災害が来るかを知り、対策を考える。
- ・防災訓練等への参加
- ・災害時避難所への避難の補助とその訓練
- ・地震対策
- ・消防団
- ・寄付や物資などの協力
- ・自主防災団活動

9. 地域安全

- ・近所付き合いまで行かなくても住んでいる人と顔見知り位のつながりや関心を持ち災害時などに助け合いたい。
- ・通学路が危ないので、市民と行政とで協力して、安全に歩けるようにしてほしい。
- ・避難訓練を定期的に行う。
- ・事故防止
- ・防犯活動
- ・子ども会や自治会、学校関連施設と連携した地域安全
- ・地域の通学路下校時見守り
- ・居住エリアの防災意識の向上
- ・子育て世代へのリテラシーUP、ご近所つながり強化
- ・民生委員
- ・小学校区単位で啓発活動や講習、訓練を行う。
- ・市民のマネーリテラシーを上げる取組みとして、講師を招いたセミナーを開催
- ・街灯の設置の援助
- ・通学路以外でも見回り
- ・ロードサポーター、見守り活動協力員
- ・暴走族対策
- ・防犯対策指導等
- ・防犯協会活動への協力
- ・近隣でのゴミの不法投棄、放火など取り締まるような防犯カメラの設置
- ・公園での若年層のたむろや騒ぎを取り締まるパトロールなど
- ・小学校中心に安全パトロールを実施。
- ・自治会の役員になり、自分の住んでいる地域の事に関心を持つ様になり現在も関わっている。
- ・事件、事故発生箇所や、深夜少年が集まっている、よく交通違反が発生している場所などのマップ作成。

10. 人権擁護・平和推進

—

11. 国際協力

- ・市内で生活されている外国人の方への日本語教育
- ・ホームステイ
- ・語学研修、交流活動
- ・外国人が孤立せず地域と交流できるように

12. 男女共同参画

- ・女性母親、男性父親のキャリア観、アップデート

13. 子どもの健全育成

- ・学童の充実
- ・安全なまちづくり
- ・色々な分野の物事に子供を触れさせ、興味のあるもの、適正のあるものを見つける手助けをする。
- ・子供のいる家庭に対して健康ドームでの集会開き、困っていることを話し合う。
- ・子どもへの支援の充実

- ・イクメンプロジェクト
- ・小学校の図書ボランティア
- ・子ども世代が集まる場所、大型公園、施設の充実
- ・学校教育の見直し
- ・子ども会、PTA活動の見直し
- ・学校の部活動のボランティア運営
- ・子ども食堂
- ・小、中学校放課後支援
- ・児童館のボランティア活動
- ・伸び伸びと遊べる大きな公園作り
- ・職場体験や職業講和など
- ・子どもの体験活動のサポート
- ・貧困家庭の子供への学習支援
- ・子ども会の行事
- ・ファミリーサポート
- ・子と親のメンタルトレーニング
- ・子どもの食育
- ・登校時の見守り
- ・子供がのびのびと自立的に過ごす方法の周知
- ・病児保育に関わるボランティア、スタッフ募集に関わって呼びかけのポスティング
- ・学童などで、ピアノや算数・国語などを教える。

14. 情報化社会

- ・市民のネットワーク化の推進(ネット活用による電子カルテ等の医療・福祉・災害・子育てネットワーク等の子育て支援など)
- ・市の情報の発信
- ・デジタル化、デジタル活用
- ・オンライン手続きの代行サービスやPC使用のサポート

15. 科学技術

- ・北名古屋市少年少女発明クラブの指導員

16. 経済活動

- ・企業誘致
- ・西春駅や文勤等で朝市、バザー、フリーマーケット
- ・起業家の支援

17. 職業能力・雇用機会

- ・これまでのキャリアを生かせること
- ・雇用促進
- ・キャリア教育(×職業教育)の推進
- ・コロナ等で職を失った方への支援
- ・地域独自の職業案内セミナー

18. 消費者保護

—

19. NPOの援助

- ・集団託児
- ・耳の不自由な人の為の老人ホームを作りたい。
- ・お年寄りの家への訪問

20. その他

- ・地域掲示板の活用や各家庭への郵便による活動内容を展開し内容に共感すれば行政との協働をしたい。
- ・過ごしやすい社会に変化できるようにする。

- オカリナ、歌、大正琴でサロンに集まった方々と楽しいひと時を作る。
- シルバー人材センター(企業の清掃他)
- 過去に自宅でギャラリーをやっていたので、蔵出しギャラリーをやりたい。
- 喫茶店を運営していたので、その時のノウハウで役に立ちたい。
- 学校支援ボランティア
- 財政の改善

2 総合計画に関する自由意見

○回答者は331人であり、北名古屋市のまちづくりについてそれぞれの回答者の意見を1件として、見やすくするため項目ごとに分類しています。なお、いただいた意見が複数の分野にまたがる場合は、主な項目に整理しています。

まちづくり分野			件数	まちづくり分野			件数
【1 健康・福祉分野】 健康で生きがいを持って暮らせるまちづくり			37 件	【4 都市基盤分野】 快適で利便性の高いまちづくり			115 件
1	健康・医療	6	1	道路基盤	41		
2	地域福祉	4	2	市街地・下水道	25		
3	子育て支援	15	3	公園・緑地・緑化・景観	21		
4	高齢者福祉	8	4	河川・雨水処理	1		
5	障害者（児）福祉	3	5	公共交通	27		
6	社会保障	1	【5 産業活力分野】 魅力的で活力あるまちづくり			39 件	
【2 教育・文化分野】 豊かな学びと心を育み文化の薫るまちづくり			19 件	1	農業	8	
1	学校教育	7	2	商業・サービス業	24		
2	生涯学習	8	3	工業	7		
3	文化・芸術	0	【6 協働・行財政分野】 協働と連携のまちづくり			60 件	
4	スポーツ・レクリエーション	4	1	コミュニティ・市民活動	8		
【3 安全・環境分野】 安全・安心で環境にやさしいまちづくり			33 件	2	人権・共生・男女共同参画	1	
1	防災・消防	5	3	広報広聴・情報管理	5		
2	交通安全	13	4	行政経営	41		
3	防犯	3	5	多様な連携	5		
4	ごみ処理・資源循環	11	その他			28 件	
5	環境保全	1					

1. 健康で生きがいを持って暮らせるまちづくり

【1-1 健康・医療】

- ・健康ドームのスポーツジムを再開してほしい。
- ・市民病院を作してほしい。
- ・将来的に北名古屋市内での3次救急
- ・带状疱疹のワクチン接種の補助金を出してほしい。
- ・健康ドームをもっと活用しやすくしてほしい。
- ・健診をwebでいつでも予約、変更ができる様にしてほしい。
- ・病児保育が少なすぎるので、もう少し拡大してほしい。
- ・新生児聴覚検査の費用を助成してほしい。
- ・健康ドームの利用度を内容、深さ共にアップしてほしい。

【1-2 地域福祉】

- ・福祉サービスの充実
- ・大学生用の食堂を作してほしい。
- ・若年層も身近に息抜き出来る場所が欲しい。
- ・介護施設が遠いため、市民と行政との距離が短い街、敷居の無い街づくりをしてほしい。

【1-3 子育て支援】

- ・毎月子供服のリユースがあると良い。
- ・幼稚園の給食費の補助
- ・子供たちが楽しめる場の提供
- ・双子のいる家庭にも優しい市になってほしい。
- ・子育て世代にも恩恵が感じられる市政
- ・子育てに関して魅力的な街であることがなにより重要なため、金銭的支援や生活のサポート体制を整えることが急務である。
- ・幼稚園、保育園から高校までの教育費の無償化
- ・若い世代(34歳まで)への金銭的な補助
- ・給料が増えない中で、出産、育児をすることを苦に感じない様にするのが街の発展、人口の増加につながると思う。
- ・子ども食堂をやりたい。
- ・0~2歳児の保育料が高いため、保育料値下げや無償化を行ってほしい。
- ・公立保育園の乳児の給食は市販のものでなく手作り希望。市販のものを使うにしても月齢にあったものを提供してほしい。
- ・多子家庭(3人以上)へのサービス還元(小中学校、高校授業料の無償化など)があると、もっと若い世代が安心して住み着いてくれると思う。
- ・古い児童館を安全に使えるように改修してほしい。

【1-4 高齢者福祉】

- ・高齢でも楽しめる町に
- ・高齢化が進んでいる中で介護サービスや介護予防対策の充実
- ・自家用車がなくても高齢者にとっても便利な交通網を維持発展させてほしい。
- ・終末期やACPについてなどの教育や支援する場所、機会があると良い。
- ・自動車販売店などで、運転支援機能や補助金についてもレクチャーされる機会があると良い。
- ・デイサービス等の介護事業をさらに充実・発展させてほしい。
- ・一人暮らしをサポートするシステムや老人が集い情報交換できる場所や施設を作してほしい。

【1-5 障害者(児)福祉】

- ・一人暮らしの障がい者が何事にも安心して暮らせる町を希望。
- ・障がい者及びその介護者への配慮

例) 緊急時の避難場所。高齢福祉課と健康保健の窓口が離れすぎている。障がい者の自宅介護の資金的援助がない。障がい者のいる家庭を支える制度が無い。

- ・障害者に対する市民の理解が得られる市になってほしい。

【1-6 社会保障】

- ・医療、福祉関係の補助金はほどほどに。

2. 豊かな学びと心を育み文化の薫るまちづくり

【2-1 学校教育】

- ・医療費免除や高校や大学費用の補填
- ・高齢者が多い市町だからこそできることを。
- ・未来の担い手の育成を行っていけるポテンシャルのある市だと思つため、児童・生徒へのサポートを親や先生以外の大人から行う。
- ・小・中学校の外壁等設備の劣化が酷い。教育設備の整備にも予算を回して欲しい。
- ・中学校の子供の荷物が多すぎる。教科書は自宅で使用して学校では電子書籍にして欲しい。
- ・タブレットが配布されているので積極的にオンライン授業を取り入れて欲しい。コロナに関係なく、暑い日や台風が予測されている日はオンラインにして欲しい。
- ・教員の指導力の向上
- ・小学生に部活をやらせてあげたい。
- ・政策の中心を「教育」に捉えて、老人にとつても関係のある子ども（＝未来）にもつと税金を使うまちにしてほしい。
- ・師勝小学校区から訓原中へ進学する生徒数が少ないため、学区の再編検討や、希望制をとるなどで、改善してほしい。
- ・子供たちの自主性を高める教育方針を打ち出して欲しい。

【2-2 生涯学習】

- ・図書館にある自習スペースをもつと広くしてほしい。
- ・図書館の学習スペースは大学生も利用できるよう、パソコン利用を許可してほしい。
- ・閉館になってしまった西図書館を改装して学習室として開放してほしい。
- ・図書館や体育館が老朽化しているため、再開発して子供が利用しやすいきれいな場所にしてほしい。岡崎のリブラや田原市図書館や小牧市図書館を参考にしてほしい。
- ・西図書館の復活を希望。以前より規模は小さくても、場所は移転しても良い。
- ・図書館に欲しい本（有名どころ）が無い場合が多い。
- ・図書館をもつと若者向けにしてほしい。
- ・図書館が周辺都市と比べて全ての面で劣っているので、充実させてほしい。

【2-4 スポーツ・レクリエーション】

- ・陸上競技場や野球場などの本格的なスポーツ競技場の建設。
- ・総合体育館のスポーツ施設の使い方をわかりやすくしてほしい。
- ・ホームページでもスポーツ施設の予約ができるといい。
- ・綺麗な市民プールがほしい。
- ・健康ドーム、総合体育館を始めとして特定の年齢層以外が使いにくい公共施設がある。
- ・ジャンボプールを安易にやめようとせず、存続するために努めてほしい。
- ・温水プールを作してほしい。
- ・公共のスーパー銭湯がほしい。
- ・スポーツの技術の底上げや健康維持のための公園が少ない。
- ・子供や親子と一緒に遊ぶ所がほしい。
- ・健康ドームなど、ジム（運動できる施設）を再開してほしい。

3. 安全・安心で環境にやさしいまちづくり

【3-1 防災・消防】

- ・災害があつた時、避難生活で一緒にいられるのかなど、人だけでなく、ペットにもやさしいまちになってほしい。
- ・町内放送、緊急連絡などスピーカー放送が、なかなか聞こえない。
- ・南海（太平洋岸）地震を想定して対策を考えたい。
- ・水害対策、地震対策を一層進めてほしい。

【3-2 交通安全】

- ・自動車、自転車の交通マナー向上
- ・道路のカーブミラーが少なすぎ、また全然違う方向を向いている。
- ・街灯や見通しの悪い場所にミラーを増やして欲しい。
- ・安全に登下校出来る環境を整備頂きたい。
- ・「鍛冶ケ一色」の信号の交差点での事故がよくあり、交通量がさらに増えているため、歩行者信号がほしい。
- ・住宅地に入った交差点の道路上の”とまれ”の文字が消えていて危険なため、整備をお願いしたい。
- ・西春駅東側踏切りの近くの交差点の交通量が多い時は特に危ないため、信号をつけて頂くか、横断歩道の位置を変えて頂くか対策をお願いしたい。
- ・道路の3面鏡がずれている箇所が何箇所もあり、危ない。
- ・側溝の蓋かけ工事は進んでいるが、さらに整備できるのであれば進めてほしい。

【3-3 防犯】

- ・街灯が少なく夜道が怖いので増やして欲しい。
- ・道路に一定の幅があるところは、順次LEDの外灯を付けて欲しい。
- ・夏になると花火とか夜遅くまで騒いでいるので、まちのパトロールをお願いしたい。

【3-4 ごみ処理・資源循環】

- ・市の指定ゴミ袋を隣接自治体でも購入できるようにしてほしい。
- ・使用済み切手やベルマーク、ボトルキャップなどの回収場所の一覧表をホームページに載せてほしい。
- ・市役所の前の分別スペースが臭い。
- ・可燃ごみの袋の大きさを M、S、SS → L、M、S にしてほしい。
- ・ゴミ袋がMサイズまでしかないのが不便なので、大きいサイズを出して欲しい。
- ・ゴミ袋の値段が高いため不満。
- ・幹線道路沿いの落葉、ペットボトル、空き缶、生ゴミの散乱等が目につくことが多い。
- ・広報でのゴミのリサイクルについての記事を読んで分別意識が向上したため、今後も写真などのせてわかりやすく分別リサイクルを伝えてほしい。
- ・粗大ごみの手数料が高い。名古屋市のように、大きさ種類によって金額設定してほしい。
- ・家庭で出る生ゴミと農地肥料の循環のサポート、ソーラーパネル設置。
- ・余っているエネルギーの有効活用として、困っている所へまわせるシステムづくりの実行スピードを上げる
- こと。
- ・プラゴミの袋はもう少し小さいサイズのものがあると良い。
- ・ゴミステーションが駅近にほしい。

【3-5 環境保全】

- ・野焼きがひどい。
- ・家の前を水路があるが、草木もはえていて水もキレイではない。ゴミも多い。

4. 快適で利便性の高いまちづくり

【4-1 道路基盤】

- ・中江川沿いの遊歩道を整備してほしい。川の両側に道路があるので一車線は歩行者専用にする。
- ・徳重・名古屋芸大駅に交わる東西の道の拡張
- ・六ツ師や熊之庄地区の側溝にフタをしてほしい。
- ・五条川の近くの遊歩道の整備
- ・幹線道路以外の道路がガタガタ。特に田んぼが多いところは顕著にガタガタである。
- ・自動車、自転車、歩行者が安全に通行出来る道幅の確保
- ・徳重・名古屋芸大駅前やヨシヅヤの前など人通りと車通りがとても多いにもかかわらず歩道が狭く、人と車の距離があまりにも近い道がある。
- ・西春駅周辺などの禁煙を推進してほしい。
- ・自動車の数が増えたために住宅街の細い路地に沢山の自動車が同じ時間帯に走ることで、危険を感じる。
- ・狭い土地のぎりぎり端まで高い建物を建てるため住宅地の十字路などの見通しが悪くなり、危険を感じる。

- ・車、徒歩、通行の妨げとなる雑草、枯れ草、植木、街路樹等の手入れをしてほしい。
- ・歩道が車道より高くなっている道が多く(例えば空港線、済衆館付近)、店や家の出入口のために傾斜がつけられて歩道のアップダウンが激しいため、ベビーカーなどで歩きにくい。
- ・ドブ(水路)を埋設しての道路の拡大(有効利用)。
- ・旧師勝町の道路の再編(狭い、入りこんでいるなど)と自転車の共存。
- ・駅から芸大までの通学路が整備されていない。
- ・バリアフリーを進めてほしい。
- ・道路の状態が悪い。(舗装、白線等)
- ・西春駅の東側、栄南交差点の道幅が狭いので広くしてほしい。
- ・開かずの踏切が不便なので改善してほしい。
- ・子どもの通学路を安全に歩けるように整備してほしい。
- ・街路樹が大きくなりすぎて、車の運転に支障が出ているため、剪定をお願いしたい。
- ・大型のトラックが多く狭い道に入ってくる。

【4-2 市街地・下水道】

- ・市街化調整区域の見直しと宅地の開発
- ・田畑がどんどん埋められていき、残念に思う。
- ・街灯を増やして街を明るくしてほしい。
- ・高田寺エリアの下水道事業開始年度を明確にしてほしい。
- ・下水がまだ全世帯に対応していないため早急に対応を期待する。
- ・用水路とドブは蚊の住みかになるだけなのでどうにかしてほしい。
- ・西庁舎、東庁舎や西春駅一帯の開発を計り、総合的な町づくりとして図書館、文化会館などをつなぐ線路、道路等を作ってほしい。
- ・空き家が目立つ場所がある。
- ・町中の道路が曲がりくねっており、先が行き止まりになるなど不便を感じる。
- ・通勤、通学圏である名古屋市と密接的な関係を持ち、住宅や魅力ある商業施設(アミューズメント含む)等を誘致し定住者並びに日頃の移動人口が増えればもっと活性化していくと考える。
- ・大きな工場が多すぎる地域があり、住みにくさを感じる。
- ・車の騒音、振動など気にせず住める町を希望する。
- ・西春駅東地区の区画整理の実施。
- ・名鉄の高架化
- ・一軒家が建てられる場所が増えてほしい。
- ・子どもの安全の為、用水路のフェンスの見直し

【4-3 公園・緑地・緑化・景観】

- ・公園整備
- ・神明公園や138タワーパークのような人気がありそうな公園を作ってほしい。
- ・ペットが入れる公園を増やしてほしい。
- ・九之坪地区周辺に未就園児も楽しめる遊具のある大きな公園の設置
- ・みどりを増やす。
- ・公園に魅力がない。
- ・花だんを作る。
- ・公園でのサッカー利用の制限(ネットやベンチにわざとぶつけてる等マナーが悪い)
- ・白木地区には大きな公園がない。
- ・子ども達がボールあそびやキャッチボールの出来る広場が無さすぎる。
- ・うまく緑化を取り入れて夏の暑さを軽減してもらいたい。
- ・安心して遊ばせる場所が少ないので、公園が満員。
- ・北名古屋市に転入して気づいたことは、大きな公園がたくさんあり、きれいに整備・手入れされていて感心した。
- ・沖村工業団地内に公園、緑地帯を作ってほしい。
- ・大きな市ではないのだから、自然環境豊かな住みやすい街作りをしてもいいのではないかと。

・子供達がもっと田園で遊びながら学べる機会を作してほしい。

【4-4 河川・雨水処理】

・田んぼが多く用水路も近くにあるせいか、大雨が降ると道路が冠水する事があるため不安。
・過去の東海豪雨で床上、床下浸水等被害が発生した区域などに対して、局地的大雨時、道路上にあふれた雨水を一時的に貯留する施設の設置。

【4-5 公共交通】

・名古屋駅に近くとても便利な街だと感じるが、魅力が全くない。
・北名古屋市の東西に鉄道を走らせてほしい。
・きたバスの路線が偏っている。時間、バス停の位置、ルートの見直し。日曜・祝日も運行してほしい。
・雨の時はきたバスを利用したいけど、本数が少なすぎるのでもっと増やしたら便利。徳重・名古屋芸大駅発着があれば。
・きたバスの線によってはハイエースのような車両でなくとも、ミニバンで十分な気がする。
・北名古屋にも地下鉄を通してほしい。
・電車の快速・特急や準急がとまるようにしてほしい。
・車がなくても生活しやすくしてほしい。
・名古屋方面に行けるバスがあるともっと便利になると思う。
・きたバスの〇〇線が分かりにくい。以前のように「六ツ師道毛線」などの方がご年配の方にはなじみがあって分かりやすい。
・通勤、通学や通院、買い物の際の公共交通機関の充実。
・マナカなどで簡単にきたバスを利用したい。
・きたバスのことをHPで調べましたが、結局近くのバス停を通るのか通らないのかとても分かりにくい。
・西春駅前の駐輪場が高くて、使いづらい。

5. 魅力的で活力あるまちづくり

【5-1 農業】

・レジャー農園を整備し、しっかり管理された農園をつくってほしい。
・農地をどうしたいか方針をはっきりしてほしい。もっとゆとりのあるゆったりした町にしたい。
・温水を利用して「いちご」のハウスなどできないか。
・田畑などの農地を無くさず、自然豊かな街並みを維持してほしい。
・高齢化が進んで、田んぼは委託ばかりになっている。若い世代は自分の仕事もあり農業ができない。農業を企業化して、土地を買い上げ一括管理したら、生産性も雇用の機会も増えるのではないか。
・耕作放棄地を手軽に貸し借りできるシステム作りをお願いしたい。
・再建築不可地の建築認可を弾力的に進めてほしい。

【5-2 商業・サービス業】

・旅行の割引やお得な何かを県ではなく市としても何か活動してほしい。
・遅い時間まで営業しているスーパーなどがあると便利
・わざわざ北名古屋市まで行きたくなるようなカフェやグルメが堪能出来るお店が欲しい。
・プレミアム商品券を継続的にやってほしい。
・駅周辺の開発と商店街を作り人の流れをつくり、安全で活気のある町づくりを。
・鍛冶ヶ一色エリアの飲食店の充実
・クーポン券などまたやってほしい。
・パレの跡地などを利用して子供の施設を作って欲しい。
・ホームセンターが欲しい。
・大型スーパー(イオン、コストコなど)を広い土地があったら出店してほしい。
・大型商業施設より、安くて品質の高いスーパーの方が重要。
・短い間隔で似たような店舗(薬局、回転寿司、ステーキ等)ばかり建っている。北名古屋に少ない業種の店舗の出店を誘致できないか。
・スーパー温泉等レジャーランドがあれば。
・東西ロータリーをつなげて(もしくは地下街をつくって)、娯楽施設の充実した商店街を大須をモデルにして作ることによる経済の活性化をすると良いと思う。

【5-3 工業】

- ・他の地域に比べると北名古屋市は企業が少なく感じる。
- ・企業誘致をして雇用を作り、住民税などの軽減をして欲しい。

6. 協働と連携のまちづくり

【6-1 コミュニティ・市民活動】

- ・幼稚園や小学生がまちづくりに参加してくれるイベントを企画する。
- ・地域のお祭り、運動会など地域で集まれる会の計画
- ・自治会(町内会)の役員になるのが、時間的、精神的に負担になる。自治会費分市民税にのせてもいいから、市の方で職員増やして、自治会の仕事を行政で行ってほしい。
- ・伝統的な祭り行事(近隣から人が集まるような)を作るなどにかく活気がほしい。
- ・今後、高齢化が進み、高齢の方々と若い世代の方々がバランス良く生活できる町づくりをして頂きたい。
- ・共働き世帯が多いため、子どもを預ける環境がもっと充実するとよく、保育士が少ないなら子育てのベテラン(シルバー)が活躍できる体制はどうか。

【6-2 人権・共生・男女共同参画】

- ・若者と高齢者が触れ合う機会を作ってほしい。

【6-3 広報広聴・情報管理】

- ・ホームページや広報が見にくいのもう少しわかりやすくしてほしい。欲しい情報を手に入れるのが大変。
- ・北名古屋市が行っているサービスは中々多く、充実していると思うが、市民がそれを知る機会が少ない。
- ・北名古屋市広報がはっきりと聞けないため、だれでも分かる広報の発信をお願いしたい。
- ・良いところを紹介して、回って見てみたくなるような取り組みをお願いしたい。
- ・広報のスポーツの入会について分かりづらい。
- ・広報では毎月高齢者向けの記事が多く、若い世代への関心や手助けとなる取り組みにはあまり目を向けていないのでは。
- ・広報誌はいらぬのではないか。
- ・家庭・児童相談、行政相談などの各種相談窓口は整備されているが、苦情・要望を受け付ける「総合的な苦情・要望の窓口」を設置し、行政が直接市民の声を聞くようにしてほしい。
- ・野焼きの匂いがきつい時や道路の穴を見つけた時の問い合わせ先が分からない。LINEで意見を出せるようにしてほしい。

【6-4 行政運営】

- ・市役所内の仕事の効率化、市民の利便性のために部署間の連携を図る必要がある。
- ・活性化＝人口増加や開発のような安直な発想では魅力ある町づくりはできないと考える。
- ・市民を増やす事より今在住している市民を大事に考えて欲しい。
- ・何事も年齢に関係なく利用者負担で。
- ・市庁舎の統合
- ・公共施設の統廃合
- ・期日前投票ができる場所を増やしてほしい。
- ・既存の建物は新しく改装し、周辺の整備をしてほしい。
- ・無理をせず、身の丈に合ったインフラ整備を続けてほしい。
- ・まちづくりに対する意見、期待、不満、改善策を共有し、まちづくりに生かす場を作ってほしい。
- ・健康ドームについて、総合体育館みたいに21時から出るまでに30分くらいの時間の余裕を設けてほしい。
- ・市県民税を納入書で手続きしなければならないのは非効率。
- ・市役所の職員が人によって対応がぜんぜん違う。
- ・北名古屋市はお金がない町だと聞いている。市長や議員さんの給料をある程度減らしてはどうか。その分で、道路整備などしてはどうかと思う。
- ・東庁所を廃止、人員削減
- ・無駄な事はしない。本当に必要な事、物だけを精査し実行する。

- ・減税(年金で暮らせない)
 - ・透明性の高い議会運営を期待する。
 - ・師勝寄りの政策ばかりで、どんどん住みにくくなっていると感じる。改善していただくか、様々なことが充実している名古屋市との合併を希望する。
 - ・交通、買い物、飲食に関して不便が大きい為、もっと名古屋市との繋がりを深くし発展させて欲しい。
 - ・名古屋ほど街・行政・福祉の整備が整っていないのに住民税が高い。
 - ・日曜の午前中だけでも役所が開いていると助かる。
 - ・公務員(教員含む)の人材も不足しているのではと思いますが、増員は難しいのか。
 - ・ハード面ばかりでなく、もっとソフト面にお金人材を使ってほしい。
 - ・優秀な人材確保
 - ・今ある施設をもっと有効に活用してほしい。(図書館、スポーツ施設)
 - ・市議会議員の定数削減(2名)
 - ・西の図書館、ジャンボプールは、知らない間に話が進んでしまっているように感じた。重要なことなので、もっと議論すべきだと思う。
 - ・コロナ、物価高に対しての政策が出てこない。全て愛知県に準ずる市政の考えが分からない。
 - ・次の世代の子供達のために不必要な借金をなるべく増やさないようにしてほしい。お金を使うところとガマンするところを説明してほしい。
 - ・健康快適都市の実現
 - ・インスタ映えする町にする。
 - ・こんなにも良い立地にあって若い人もたくさん居住しているのに、なぜ財政状況が厳しく行政サービスもイマイチ行き届いていない印象を受けるのかとても不思議に思う。
 - ・市の財政をどう建て直すのか市民に最終目標、途中進捗状況を報告するべき。
 - ・財政が厳しいなら、ジャンボプールなどはいらないと思う。
 - ・ムダな助成金を見直す。
 - ・昔からの田園風景を残しつつ、市役所や図書館を1つにするなど、市を1つにまとめられたらよいと思う。
 - ・市内の公共施設を使用した人への特典によって、多くの人が利用したいと思えること。
 - ・全世代に需要があるように施設を配置し、若者・老人の二極化を防ぐ。(異世代間の交流に繋がる)
 - ・遠方への移動が困難な為、シニア世代に需要のある施設はまんべんなく配置する。
 - ・児童・保護者・教員に需要のある施設を置く。(教育の活性化・児童～若者世代の誘致に繋がる)
 - ・コロナに便乗し総合体育館のジムを無くしたのはひどい。
- 【6-5 多様な連携】**
- ・折角芸大があるので、学生の作品を市役所ロビー、図書館など公の場所に展示し、芸大の存在を活用するのが良い。
 - ・名古屋市との合併を前進させること。

その他

- ・おおむね満足している。
- ・北名古屋市は穏やかで住みやすい良い街だと感じている。活性化は足りていないものを補うような、程良い感じが理想。
- ・郷土歴史資料館の様な市として誇れる物が欲しい。
- ・西春、師勝の差を少なくして、一つの市になってほしい。
- ・周辺都市と比べてこれは負けられないというポイントを積極的に取り組んでもらいたい。
- ・火葬料が高いので火葬場をつくってほしい。

市民意識調査指標（市民の割合）について

図表①平成 28 年調査との比較「日常生活の現状や活動状況」

		本調査 (%)	H28 年 調査 (%)	H28 年 との差 (ポイント)
健康・福祉分野	①あなたは、日ごろから健康づくりを実践している	53.0	47.8	5.2
	②あなたは、かかりつけ医がいる	61.2	59.7	1.5
	③あなたは、お住いの地域で子どもを育む活動に参加している	10.4	13.4	-3.0
	④あなたは、お住いの地域で異世代との交流に参加している	12.0	13.2	-1.2
	⑤あなたは、障害者等が地域で生きがいを持って暮らせるよう支援したい	39.8	44.0	-4.2
	⑥あなたは、医療保険制度を理解している	43.6	42.5	1.1
	⑦あなたは、お住いの地域でお互いに助け合う意識が強い	28.5	33.9	-5.4
防災・都市基盤分野	⑧あなたは、北名古屋市の指定する避難所の場所を知っている	72.3	72.9	-0.6
	⑨あなたは、交通ルールを守り交通安全に気を付けている	94.2	94.1	0.1
	⑩あなたは、侵入盗などを防ぐため自宅の防犯対策をしている	61.4	59.4	2.0
	⑪あなたの、お住いの地域の道路は、安全に通行することができる	54.6	56.4	-1.8
	⑫あなたは、雨水貯留施設や地下浸透枡を設置している	10.3	10.7	-0.4
	⑬あなたは、北名古屋市の豊かで便利な住環境に関心を持っている	41.3	44.8	-3.5
	⑭あなたは、高速道路や都市部への交通アクセスが容易である	72.2	74.5	-2.3
	⑮あなたは、公共交通機関を利用するようにしている	40.1	46.3	-6.2
自然・環境分野	⑯あなたは、下水道による環境改善効果を理解している	41.0	44.7	-3.7
	⑰あなたは、自宅やお住いの地域の緑化に取り組んでいる	31.4	32.5	-1.1
	⑱あなたは、田園風景や街路の彫刻によりうるおいを感じる	40.7	44.6	-3.9
産業活力分野	⑲あなたは、日ごろからごみの減量やリサイクルに取り組んでいる	76.5	74.8	1.7
	⑳あなたは、北名古屋市の農産物を購入したことがある	51.8	55.7	-3.9
	㉑あなたは、北名古屋市の商店や事業者を積極的に利用している	41.5	44.4	-2.9
	㉒あなたは、雇用機会の増加につながる企業誘致に関心を持っている	25.7	27.5	-1.8

教育・文化分野	㉓あなたは、小中学校の行事に参加したり協力している	19.9	27.6	-7.7
	㉔あなたは、自己に適した生涯学習の活動を行っている	16.8	17.1	-0.3
	㉕あなたは、日ごろから体を動かすことに取り組んでいる	50.5	48.4	2.1
	㉖あなたは、文化・芸術活動に親しむ機会がある	24.2	26.7	-2.5
	㉗あなたは、性別による不公平を感じることはない	46.5	50.5	-4.0
行財政・協働分野	㉘あなたは、北名古屋市職員に親しみを感じている	18.6	20.5	-1.9
	㉙あなたは、北名古屋市の行財政運営や財政状況に関心を持っている	35.6	31.1	4.5
	㉚あなたに、広報紙における市政情報は分かりやすく伝わっている	40.2	42.9	-2.7
	㉛あなたは、自治会活動に参加している	28.7	31.6	-2.9
	㉜あなたは、ボランティアやNPOなど市民活動グループで活動している	6.0	7.8	-1.8

図表②平成28年調査との比較「満足度」（「満足している」＋「やや満足している」）

		本調査 (%)	H28年 調査 (%)	H28年 との差 (ポイント)
健康・福祉分野	①北名古屋市は健康づくりに取り組みやすい環境である	32.1	36.1	-4.0
	②北名古屋市は病院や診療所が充実している	60.5	50.3	10.2
	③北名古屋市は子育てしやすい都市である	33.0	32.0	1.0
	④北名古屋市は高齢者がいきいきと暮らしている	30.8	32.3	-1.5
	⑤北名古屋市は障害者にやさしい都市である	17.9	18.8	-0.9
	⑥北名古屋市の介護サービスは充実している	21.7	20.7	1.0
	⑦北名古屋市は福祉サービスの情報が分かりやすい	16.5	15.8	0.7
防災・都市基盤分野	⑧お住まいの地域では防災対策や消防対策が充実している	25.5	22.5	3.0
	⑨お住まいの地域は交通事故の心配が少ない	23.2	21.2	2.0
	⑩お住まいの地域は犯罪の心配が少ない	25.9	19.0	6.9
	⑪お住まいの地域の道路は歩行者や自転車が安全に通行できる	23.2	19.5	3.7
	⑫お住まいの地域では大雨による水害の心配が少ない	33.4	29.8	3.6

	⑬北名古屋市の市街地は快適でゆとりのある住環境が形成されている	29.9	29.4	0.5
	⑭北名古屋市から周辺市町に行くための主要な道路は快適に利用できる	56.2	55.9	0.3
	⑮お住まいの地域から市内各所に公共交通を利用していくことができる	34.2	34.3	-0.1
	⑯お住いの地域は排水施設が整備されている	30.9	27.0	3.9
自然・環境分野	⑰市内に心安らぐ公園や緑地がある	30.9	30.2	0.7
	⑱市内にきれいだと感じる田園風景やまち並みがある	30.7	33.4	-2.7
	⑲北名古屋市はごみの減量やリサイクルに熱心である	46.6	45.3	1.3
産業活力分野	⑳北名古屋市では農業にふれあう機会が提供されている	14.2	16.0	-1.8
	㉑お住いの地域は買い物に便利である	63.3	66.7	-3.4
	㉒北名古屋市では工場立地が進んでいる	11.3	9.0	2.3
教育・文化分野	㉓北名古屋市の子どもは健やかである	36.3	35.8	0.5
	㉔市内の図書館や公民館は利用しやすい	31.9	46.0	-14.1
	㉕市内のスポーツ施設は利用しやすい	19.6	27.1	-7.5
	㉖北名古屋市は文化的な都市である	16.6	19.0	-2.4
	㉗お住いの地域では、男性、女性など、性別による役割に関係なく活動できる	20.3	22.1	-1.8
行財政・協働分野	㉘北名古屋市では市民の意向に沿った行政が進められている	12.4	14.3	-1.9
	㉙北名古屋市では効率的な行政運営が進められている	11.1	11.4	-0.3
	㉚北名古屋市のホームページは利用しやすい	20.6	16.1	4.5
	㉛あなたのお住いの地域は自治会活動が盛んである	19.6	22.1	-2.5
	㉜北名古屋市はボランティアやNPOの活動が盛んである	11.6	12.4	-0.8

第2次北名古屋市総合計画
第2次実施計画

<2022年度～2025年度>

2022年12月

発行：北名古屋市

編集：総務部 企画情報課

〒481-8531

北名古屋市西之保清水田15番地

電話（0568）22-1111

e-mail kikaku@city.kitanagoya.lg.jp